Ver　1.2

オフセット・クレジット（J-VER）制度に基づく
温室効果ガス吸収プロジェクト計画書別紙
モニタリング計画書

プロジェクト名	**檜垣産業㈱社有林J-VERプロジェクト（鹿児島県薩摩川内市藤川地区）**
プロジェクト代表事業者名	**檜垣産業株式会社**

提出日 2011年　11月　28日
受理日 2011年　11月　28日
最終版提出日 2012年　1 月　12日

I. 純吸収量で考慮する温室効果ガス排出・吸収活動（方法論項目3）

プロジェクト吸収量・排出量				
吸収源（炭素プール）	吸収活動の説明	プロジェクト吸収量	温室効果ガス	備考
地上部バイオマス	間伐の実施により、追加的に地上部バイオマスが蓄積される。	社有林において間伐等を実施した林分	CO_2	
地下部バイオマス	間伐の実施により、追加的に地下部バイオマスが蓄積される。	社有林において間伐等を実施した林分	CO_2	
排出源	排出活動の説明	プロジェクト排出量	温室効果ガス	備考
なし				

※ 欄が足りない場合には追加して記入すること。

Ⅱ. 算定式 （方法論項目5）

4. 純吸収量の算定　※下記5-1から6-1に基づき、プロジェクトによる純吸収量を算定し、値を記入する。
本欄に記載しきれない場合は、別途、吸収量算定を行った資料を添付すること。

$\Delta C_{total} = \Delta C_{FM} - \Delta CBase$

ΔC_{total}　人為的純吸収量(t CO_2/年)
ΔC_{FM}　森林経営活動(間伐に基づく、年間のCO_2吸収量(t CO_2/年)
$\Delta CBase$　森林経営活動(間伐) 対象地のベースラインCO_2吸収量(t CO_2/年)

		2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	合　計
ΔC_{FM}	(t-CO_2/年)	257.1	468.6	469.0	460.3	442.1	2,097.1
ΔC_{base}	(t-CO_2/年)	0	0	0	0	0	0
ΔC_{total}	(t-CO_2/年)	257.1	468.6	469.0	460.3	442.1	2,097.1

5. 吸収量の算定

$\Delta C_{FM} = \Delta C_{AG} + \Delta C_{BG}$

ΔC_{AG}　地上部バイオマス中の年間CO_2吸収量(t-CO_2/年)
ΔC_{BG}　地下部バイオマス中の年間CO_2吸収量(t-CO_2/年)

		2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	合　計
ΔC_{AG}	(t-CO2/年)	205.1	373.7	374.0	367.1	352.6	1672.5
ΔC_{BG}	(t-CO2/年)	52.0	94.9	95.0	93.2	89.5	424.6
ΔC_{FM}	(t-CO_2/年)	257.1	468.6	469.0	460.3	442.1	2097.1

5－1. 吸収量（地上部バイオマス）の算定　※方法論を参照し、以下に吸収量の算定式及び値を記入する。

$\Delta C_{AG} = \sum_i \Delta C_{AG,i} = \sum_i (Area_{Forest,i} \times \Delta Trunk_{SC,i} \times BEF_i \times WD_i \times CF \times 44/12)$

$\Delta C_{AG,i}$　森林経営活動(間伐)に基づく、階層 i における地上部バイオマス中の年間CO_2吸収量(t-CO_2/年)
$Area_{Forest,i}$　階層 i において森林経営活動(間伐)が実施された樹種別・林齢別の森林面積(ha)
$\Delta Trunk_{SC,i}$　収穫予想表等に基づく、階層 i における単位面積当たりの幹材積の年間成長量(m^3/ha/年)
BEF_i　階層 i における幹材積の成長量に枝葉の成長量を加算補正するための係数
WD_i　階層 i における成長量(材積)をバイオマス(乾燥重量)に換算するための係数(t/m^3)
CF　樹木の乾燥重量から炭素量に換算するための炭素比率(0.5)
i　1,2,3, …プロジェクト実施対象地における階層(地形、植栽樹種等の森林成長量に関する層：地位級)

		2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	合　計
ΔC_{AG}	(t-CO_2/年)	205.1	373.7	374.0	367.1	352.6	1,672.5

5－2.吸収量（地下部バイオマス）の算定　※方法論を参照し、以下に吸収量の算定式及び値を記入する。

$\Delta C_{BG} = \sum_i \Delta C_{BG,i} = \sum_i (\Delta C_{AG,i} \times R_{ratio,i})$

$\Delta C_{BG,i}$　森林経営活動(間伐)に基づく、階層 i における地下部バイオマス中の年間CO_2吸収量(t-CO_2/年)
$R_{ratio,i}$　階層 i における地上部バイオマス中の年間CO_2吸収量に、地下部(根)を加算補正するための係数
i　1,2,3, …プロジェクト実施対象地における階層(地形、植栽樹種等の森林成長量に関する層：地位級)

		2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	合　計
ΔC_{BG}	(t-CO_2/年)	52.0	94.9	95.0	93.2	89.5	424.6

6. ベースライン吸収量の算定　※方法論を参照し、以下にプロジェクト排出量の算定式及び値を記入する。

グロスーネット計上方式の場合、人為的な活動(間伐)が実施されていない土地は吸収量算定の対象とならないため、ベースライン吸収量はゼロとなる。

7. プロジェクト排出量の算定　※方法論を参照し、以下にプロジェクト排出量の算定式及び値を記入する。

なし

※欄が足りない場合は適宜欄を追加して記入すること。

Ⅲ. モニタリング詳細－活動量－（方法論項目５）

モニタリングポイントNo.	小班名	パラメータ		測定方法（モニタリングパターン）	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器の確認		計画値［単位］	備考
モニタリングポイントの番号（間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号）を記入	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入（同一小班名は識別可能な方法で記述）	方法論に記載されているパラメータを記入	モニタリング対象となる活動量の説明	測定方法・データ把握方法を記入（モニタリング方法ガイドラインにあるパターンから選択）	事業者自ら実測を行う場合、具体的な測定方法を記入（記入された測定方法により、第三者が同じ調査を実施できるよう詳細情報を記入のこと）	測定頻度を記入	モニタリング方法ガイドラインを参照し、測定機器のキャリブレーション・点検等を行ったか、また、行うかをチェックする	キャリブレーション・点検等実施・予定日	想定吸収量の算定に使用した値を記入	①施業年（林齢） ②その他特筆すべき事項があれば記入
例	○○小班XX	$Area_{Forest}$	間伐面積	森林GIS情報に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて・・・（追加資料はⅦ 備考に添付）	年1回	○	2009/3/3	500m^2	①2008年度（42） ②2005年及び2010年に2度間伐を実施
1	15 ア 44	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	1.35 ha	① 2009 年度 22 年生
2	15 ア 48	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.14 ha	① 2009 年度 22 年生
3	15 ア 51	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.17 ha	① 2009 年度 22 年生
4	15 ア 55	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	1.34 ha	① 2009 年度 22 年生
5	16 ア 2	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.07 ha	① 2009 年度 23 年生
6	16 ア 5	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	2.46 ha	① 2009 年度 55 年生
7	16 ア 6	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.54 ha	① 2009 年度 45 年生
8	16 ア 7	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.14 ha	① 2009 年度 55 年生
9	16 ア 8	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.04 ha	① 2009 年度 45 年生
10	16 ア 9	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	1.87 ha	① 2009 年度 45 年生
11	16 ア 11	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.12 ha	① 2008 年度 44 年生
12	16 ア 11 (2)	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.18 ha	① 2009 年度 45 年生
13	16 ア 12	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.19 ha	① 2008 年度 44 年生
14	16 ア 14	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	1.02 ha	① 2008 年度 44 年生
15	16 ア 14 (2)	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.14 ha	① 2009 年度 45 年生
16	16 ア 15	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.02 ha	① 2008 年度 22 年生
17	16 ア 16	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.69 ha	① 2008 年度 44 年生
18	16 ア 18	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	2.16 ha	① 2009 年度 45 年生
19	16 ア 19	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	1.06 ha	① 2008 年度 44 年生
20	16 ア 20	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.01 ha	① 2008 年度 22 年生
21	16 ア 23	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.01 ha	① 2008 年度 22 年生
22	16 ア 24	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.24 ha	① 2008 年度 44 年生
23	16 ア 25	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.43 ha	① 2008 年度 44 年生
24	16 ア 26 (1)	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.57 ha	① 2008 年度 44 年生
25	16 ア 26 (2)	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.52 ha	① 2008 年度 44 年生
26	16 ア 27	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.06 ha	① 2008 年度 42 年生
27	16 ア 28	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.15 ha	① 2008 年度 43 年生
28	16 ア 30	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.02 ha	① 2008 年度 43 年生
29	16 ア 32	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.53 ha	① 2007 年度 43 年生
30	16 ア 33	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.12 ha	① 2008 年度 43 年生

モニタリングポイントNo.	小班名	パラメータ		測定方法（モニタリングパターン）	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器の確認		計画値[単位]	備考
モニタリングポイントの番号（間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号）を記入	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入（同一小班名は識別可能な方法で記述）	方法論に記載されているパラメータを記入	モニタリング対象となる活動量の説明	測定方法・データ把握方法を記入（モニタリング方法ガイドラインにあるパターンから選択）	事業者自ら実測を行う場合、具体的な測定方法を記入（記入された測定方法により、第三者が同じ調査を実施できるよう詳細情報を記入のこと）	測定頻度を記入	モニタリング方法ガイドラインを参照し、測定機器のキャリブレーション・点検等を行ったか、また、行うかをチェックする	キャリブレーション・点検等実施・予定日	想定吸収量の算定に使用した値を記入	①施業年（林齢） ②その他特筆すべき事項があれば記入
例	○○小班XX	$Area_{Forest}$	間伐面積	森林GIS情報に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて・・・（追加資料はVII 備考に添付）	年1回	○	2009/3/3	500m^2	①2008年度（42） ②2005年及び2010年に2度間伐を実施
31	16 ア 34 (1)	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.22 ha	① 2007 年度 42 年生
32	16 ア 34 (2)	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.07 ha	① 2007 年度 42 年生
33	16 ア 35	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	1.47 ha	① 2007 年度 42 年生
34	16 ア 37	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	3.68 ha	① 2007 年度 44 年生
35	16 ア 39 (1)	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.77 ha	① 2007 年度 44 年生
36	16 ア 39 (2)	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.11 ha	① 2007 年度 44 年生
37	16 ア 39 (3)	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.4 ha	① 2007 年度 44 年生
38	16 ア 40 (1)	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.16 ha	① 2007 年度 42 年生
39	16 ア 40 (2)	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.19 ha	① 2007 年度 42 年生
40	16 ア 41	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.46 ha	① 2007 年度 44 年生
41	16 ア 42 (1)	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.98 ha	① 2007 年度 44 年生
42	16 ア 42 (2)	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.09 ha	① 2007 年度 44 年生
43	16 ア 43	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.38 ha	① 2007 年度 44 年生
44	16 ア 44 (1)	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	2.23 ha	① 2007 年度 44 年生
45	16 ア 44 (2)	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.05 ha	① 2007 年度 44 年生
46	16 ア 44 (3)	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.18 ha	① 2007 年度 44 年生
47	16 ア 46	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.53 ha	① 2007 年度 42 年生
48	16 ア 49	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	1.59 ha	① 2007 年度 42 年生
49	16 ア 50	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.71 ha	① 2007 年度 41 年生
50	16 ア 51	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	1.01 ha	① 2007 年度 41 年生
51	16 ア 53	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.16 ha	① 2008 年度 43 年生
52	16 ア 54	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.21 ha	① 2008 年度 22 年生
53	16 ア 55 (1)	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	1.25 ha	① 2008 年度 43 年生
54	16 ア 55 (2)	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.24 ha	① 2008 年度 43 年生
55	16 ア 55 (3)	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	2.65 ha	① 2008 年度 43 年生
56	16 ア 55 (4)	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.04 ha	① 2008 年度 43 年生
57	16 ア 56	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.79 ha	① 2008 年度 43 年生
58	16 ア 56 (1)	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.64 ha	① 2008 年度 43 年生
59	16 ア 57	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	2.67 ha	① 2008 年度 43 年生
60	16 ア 59	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.22 ha	① 2008 年度 22 年生
61	16 ア 60	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.18 ha	① 2009 年度 43 年生

モニタリングポイントNo.	小班名	パラメータ		測定方法（モニタリングパターン）	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器の確認		計画値［単位］	備考
モニタリングポイントの番号（間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号）を記入	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入（同一小班名は識別可能な方法で記述）	方法論に記載されているパラメータを記入	モニタリング対象となる活動量の説明	測定方法・データ把握方法を記入（モニタリング方法ガイドラインにあるパターンから選択）	事業者自ら実測を行う場合、具体的な測定方法を記入（記入された測定方法により、第三者が同じ調査を実施できるよう詳細情報を記入のこと）	測定頻度を記入	モニタリング方法ガイドラインを参照し、測定機器のキャリブレーション・点検等を行ったか、また、行うかをチェックする	キャリブレーション・点検等実施・予定日	想定吸収量の算定に使用した値を記入	①施業年（林齢） ②その他特筆すべき事項があれば記入
例	○○小班XX	$Area_{Forest}$	間伐面積	森林GIS情報に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて・・・（追加資料はⅦ 備考に添付）	年1回	○	2009/3/3	500m^2	①2008年度（42） ②2005年及び2010年に2度間伐を実施
62	16 ア 61	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	2 ha	① 2009 年度 45 年生
63	16 ア 62	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	1.49 ha	① 2009 年度 55 年生
64	16 ア 64	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.21 ha	① 2009 年度 55 年生
65	16 ア 65	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.8 ha	① 2009 年度 23 年生
66	32 ア 82	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.46 ha	① 2009 年度 17 年生
67	32 ア 83	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.15 ha	① 2009 年度 17 年生
68	32 ア 84	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.85 ha	① 2009 年度 17 年生
69	32 ア 85	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.18 ha	① 2009 年度 20 年生
70	32 ア 86	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.23 ha	① 2009 年度 20 年生
71	33 ア 82	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	1.9 ha	① 2009 年度 18 年生
72	33 ア 83	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.38 ha	① 2009 年度 18 年生
73	33 ア 87	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.29 ha	① 2009 年度 18 年生
74	33 ア 88	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	2.24 ha	① 2009 年度 18 年生
75	33 ア 90	$Area_{Forest}$	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて測量	間伐後1回	○	測量実施前	0.61 ha	① 2009 年度 18 年生

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－（方法論項目5）

モニタリングポイントNo	小班名	樹種	パラメータ		測定方法（モニタリングパターン）	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器の確認		計画値［単位］	備考
モニタリングポイントの番号（間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号）を記入	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入（同一小班名は識別可能な方法で記述）	各種係数に対応する樹種名を記入	方法論に記載されているパラメータを記入	モニタリング対象となるパラメータの説明	測定方法・データ把握方法を記入（モニタリング方法ガイドラインにあるパターンから選択）	パラメータを引用する場合は、詳細資料をⅦ 備考に添付すること 事業者自ら実測を行う場合は、具体的な測定方法を記入すること （記入された測定方法により、第三者が同じ調査を実施できるよう詳細情報を記入のこと）	測定頻度を記入	モニタリング方法ガイドラインを参照し、測定機器のキャリブレーション・点検を行ったか、また、行うかをチェックする	キャリブレーション・点検実施・予定日	想定吸収量の算定に使用した値を記入	①特筆すべき事項があれば記入 ②Trunk、植栽本数等の区分によって収穫予想表が複数存在する場合、使用する収穫予想表の選定根拠（Ⅶ備考にて説明） ③（暫定）地位：その特定根拠（例：森林簿）
例	○○小班XX	スギ	BEF	拡大係数	実測に基づく方法	小班ごと・植栽樹種ごとに伐倒試料木を10本選定し・・・（追加資料はⅦ 備考に添付）	年1回	○	2009/3/3	1.36	
68,72,73,75	32-ア-84, 33-ア-83,87,90	スギ	*BEF*	拡大係数	文献・資料を引用	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報に関する報告書の値を使用	－	－	－	1.57	林齢≦20
1,2,3,4,5,6,8,9,10,13,16,17,20,22,23,26,27,28,30,31,32,34,40,41,42,44,45,46,50,51,52,53,54,55,56,59,60,61,63,65	15-ア-44,48,51,55, 16-ア-2,5,7,8,9,12,15,16,20,24,25,27,28,30,33,34(1),34(2),37,41,42(1),42(2),44(1),44(2),44(3),51,53,54,55(1),55(2),55(3),55(4),57,59,60,62,65	スギ	*BEF*	拡大係数	同上	同上	－	－	－	1.23	林齢＞20
66,67,69,70,71,74	32-ア-82,83,85,86,33-ア-82,88	ヒノキ	*BEF*	拡大係数	同上	同上	－	－	－	1.55	林齢≦20
7,11,12,14,15,18,19,21,24,25,29,33,35,36,37,38,39,43,47,48,49,57,58,62,64	16-ア-6,11(2),11,14(2),14,18,19,23,26(1),26(2),32,35,39(1),39(2),39(3),40(1),40(2),43,46,49,50,56(1),56,61,64	ヒノキ	*BEF*	拡大係数	同上	同上	－	－	－	1.24	林齢＞20
1,2,3,4,5,6,8,9,10,13,16,17,20,22,23,26,27,28,30,31,32,34,40,41,42,44,45,46,50,51,52,53,54,55,56,59,60,61,63,65,68,72,73,75	15-ア-44,48,51,55, 16-ア-2,5,7,8,9,12,15,16,20,24,25,27,28,30,33,34(1),34(2),37,41,42(1),42(2),44(1),44(2),44(3),51,53,54,55(1),55(2),55(3),55(4),57,59,60,62,65 ,32-ア-84 33-ア-83,87,90	スギ	$R_{(a<b)}$	地下部率	同上	同上	－	－	－	0.25	
7,11,12,14,15,18,19,21,24,25,29,33,35,36,37,38,39,43,47,48,49,57,58,62,64,66,67,69,70,71,74	16-ア-6,11(2),11,14(2),14,18,19,23,26(1),26(2),32,35,39(1),39(2),39(3),40(1),40(2),43,46,49,50,56(1),56,61,64, 32-ア-82,83,85,86,33-ア-82,88	ヒノキ	$R_{(a<b)}$	地下部率	同上	同上	－	－	－	0.26	
1,2,3,4,5,6,8,9,10,13,16,17,20,22,23,26,27,28,30,31,32,34,40,41,42,44,45,46,50,51,52,53,54,55,56,59,60,61,63,65,68,72,73,75	15-ア-44,48,51,55, 16-ア-2,5,7,8,9,12,15,16,20,24,25,27,28,30,33,34(1),34(2),37,41,42(1),42(2),44(1),44(2),44(3),51,53,54,55(1),55(2),55(3),55(4),57,59,60,62,65 ,32-ア-84 33-ア-83,87,90	スギ	*WD*	容積密度	同上	同上	－	－	－	0.314　[t/m3]	

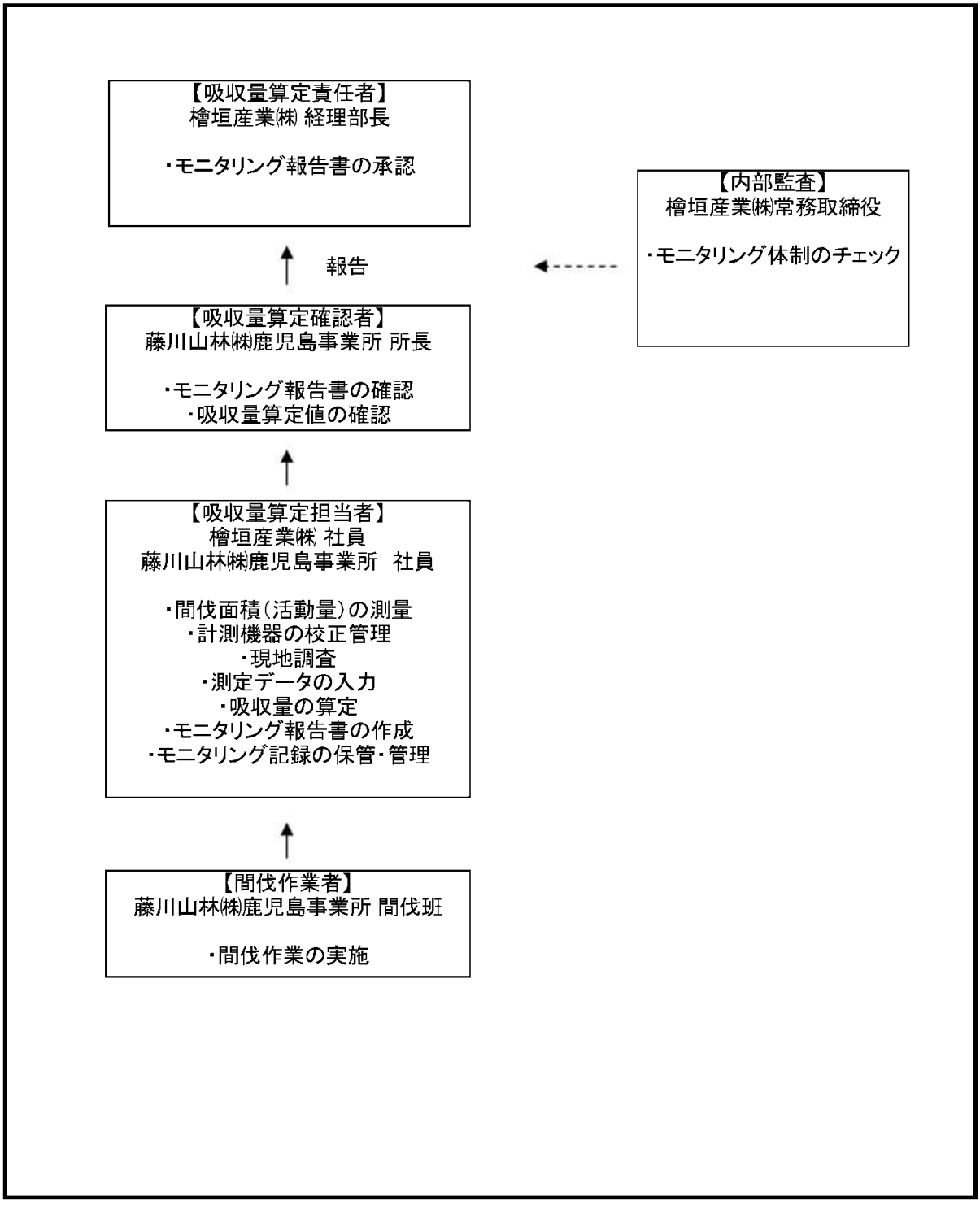
モニタリングポイントNo	小班名	樹種	パラメータ		測定方法（モニタリングパターン）	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器の確認		計画値［単位］	備考
モニタリングポイントの番号（間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号）を記入	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入（同一小班名は識別可能な方法で記述）	各種係数に対応する樹種名を記入	方法論に記載されているパラメータを記入	モニタリング対象となるパラメータの説明	測定方法・データ把握方法を記入（モニタリング方法ガイドラインにあるパターンから選択）	パラメータを引用する場合は、詳細資料をⅦ 備考に添付すること 事業者自ら実測を行う場合は、具体的な測定方法を記入すること （記入された測定方法により、第三者が同じ調査を実施できるよう詳細情報を記入のこと）	測定頻度を記入	モニタリング方法ガイドラインを参照し、測定機器のキャリブレーション・点検を行ったか、また、行うかをチェックする	キャリブレーション・点検実施・予定日	想定吸収量の算定に使用した値を記入	①特筆すべき事項があれば記入 ②Trunk：植栽本数等の区分によって収穫予想表が複数存在する場合、使用する収穫予想表の選定根拠（Ⅵ備考にて説明） ③（暫定）地位：その特定根拠（例：森林簿）
例	○○小班XX	スギ	BEF	拡大係数	実測に基づく方法	小班ごと・植栽樹種ごとに伐倒試料木を10本選定し・・・（追加資料はⅦ 備考に添付）	年1回	○	2009/3/3	1.36	
7,11,12,14,15,18,19,21,24,25,29,33,35,36,37,38,39,43,47,48,49,57,58,62,64,66,67,69,70,71,74	16-ア-6,11(2),11,14(2),14,18,19,23,26(1),26(2),32,35,39(1),39(2),39(3),40(1),40(2),43,46,49,50,56(1),56,61,64, 32-ア-82,83,85,86,33-ア-82,88	ヒノキ	WD	容積密度	同上	同上	―	―	―	0.407　[t/m³]	
I-75	15-ア-44,48,51,55 16-ア-2,5,6,7,8,9,11(2),11,12,14(2),14,15,16,18,19,20,23,24,25,26(1),26(2),27,28,30,32,33,34(1),34(2),35,37,39(1),39(2),39(3),40(1),40(2),41,42(1),42(2),43,44(1),44(2),44(3),46,49,50,51,53,54,55(1),55(2),55(3),55(4),56(1),56,57,59,60,61,62,64,65, 32-ア-82,83,84,85,86 33-ア-82,83,87,88,90	スギ・ヒノキ	CF	炭素係数	同上	同上	―	―	―	0.5	
1	15 ア 44	スギ	Trunk SC	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	―	―	―	11 [m³/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
2	15 ア 48	スギ	Trunk SC	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	―	―	―	11 [m³/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
3	15 ア 51	スギ	Trunk SC	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	―	―	―	11 [m³/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
4	15 ア 55	スギ	Trunk SC	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	―	―	―	11 [m³/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
5	16 ア 2	スギ	Trunk SC	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	―	―	―	11 [m³/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
6	16 ア 5	スギ	Trunk SC	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	―	―	―	9 [m³/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
7	16 ア 6	ヒノキ	Trunk SC	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	―	―	―	6 [m³/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
8	16 ア 7	スギ	Trunk SC	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	―	―	―	9 [m³/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
9	16 ア 8	スギ	Trunk SC	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	―	―	―	10 [m³/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
10	16 ア 9	スギ	Trunk SC	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	―	―	―	10 [m³/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
11	16 ア 11	ヒノキ	Trunk SC	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	―	―	―	7 [m³/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
12	16 ア 11 (2)	ヒノキ	Trunk SC	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	―	―	―	7 [m³/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
13	16 ア 12	スギ	Trunk SC	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	―	―	―	10 [m³/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
14	16 ア 14	ヒノキ	Trunk SC	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	―	―	―	7 [m³/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
15	16 ア 14 (2)	ヒノキ	Trunk SC	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	―	―	―	7 [m³/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
16	16 ア 15	スギ	Trunk SC	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	―	―	―	11 [m³/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
17	16 ア 16	スギ	Trunk SC	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	―	―	―	10 [m³/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
18	16 ア 18	ヒノキ	Trunk SC	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	―	―	―	7 [m³/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
19	16 ア 19	ヒノキ	Trunk SC	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	―	―	―	7 [m³/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
20	16 ア 20	スギ	Trunk SC	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	―	―	―	11 [m³/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
21	16 ア 23	ヒノキ	Trunk SC	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	―	―	―	7 [m³/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）

モニタリングポイントNo	小班名	樹種	パラメータ		測定方法（モニタリングパターン）	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器の確認		計画値［単位］	備考
モニタリングポイントの番号（間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号）を記入	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入（同一小班名は識別可能な方法で記述）	各種係数に対応する樹種名を記入	方法論に記載されているパラメータを記入	モニタリング対象となるパラメータの説明	測定方法・データ把握方法を記入（モニタリング方法ガイドラインにあるパターンから選択）	パラメータを引用する場合は、詳細資料をⅦ 備考に添付すること 事業者自ら実測を行う場合は、具体的な測定方法を記入すること （記入された測定方法により、第三者が同じ調査を実施できるよう詳細情報を記入のこと）	測定頻度を記入	モニタリング方法ガイドラインを参照し、測定機器のキャリブレーション・点検を行ったか、また、行うかをチェックする	キャリブレーション・点検実施・予定日	想定吸収量の算定に使用した値を記入	①特筆すべき事項があれば記入 ②Trunk：植栽本数等の区分によって収穫予想表が複数存在する場合、使用する収穫予想表の選定根拠（Ⅶ備考にて説明） ③（暫定）地位：その特定根拠（例：森林簿）
例	○○小班XX	スギ	BEF	拡大係数	実測に基づく方法	小班ごと・植栽樹種ごとに伐倒試料木を10本選定し・・・（追加資料はⅦ 備考に添付）	年1回	○	2009/3/3	1.36	
22	16 ア　24	スギ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	10 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
23	16 ア　25	スギ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	10 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
24	16 ア　26（1）	ヒノキ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	7 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
25	16 ア　26（2）	ヒノキ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	7 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
26	16 ア　27	スギ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	10 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
27	16 ア　28	スギ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	10 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
28	16 ア　30	スギ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	10 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
29	16 ア　32	ヒノキ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	7 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
30	16 ア　33	スギ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	10 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
31	16 ア　34（1）	スギ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	10 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
32	16 ア　34（2）	スギ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	10 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
33	16 ア　35	ヒノキ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	6 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
34	16 ア　37	スギ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	9 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
35	16 ア　39（1）	ヒノキ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	7 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
36	16 ア　39（2）	ヒノキ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	7 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
37	16 ア　39（3）	ヒノキ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	7 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
38	16 ア　40（1）	ヒノキ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	6 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
39	16 ア　40（2）	ヒノキ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	6 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
40	16 ア　41	スギ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	9 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
41	16 ア　42（1）	スギ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	9 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
42	16 ア　42（2）	スギ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	9 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
43	16 ア　43	ヒノキ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	7 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
44	16 ア　44（1）	スギ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	9 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
45	16 ア　44（2）	スギ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	9 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
46	16 ア　44（3）	スギ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	9 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
47	16 ア　46	ヒノキ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	6 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
48	16 ア　49	ヒノキ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	6 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
49	16 ア　50	ヒノキ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	7 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
50	16 ア　51	スギ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	10 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
51	16 ア　53	スギ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	10 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
52	16 ア　54	スギ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	11 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
53	16 ア　55（1）	スギ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	10 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
54	16 ア　55（2）	スギ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	10 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
55	16 ア　55（3）	スギ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	10 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
56	16 ア　55（4）	スギ	Trunk $_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	10 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）

モニタリングポイントNo	小班名	樹種	パラメータ		測定方法（モニタリングパターン）	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器の確認		計画値［単位］	備考
モニタリングポイントの番号（間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号）を記入	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入（同一小班名は識別可能な方法で記述）	各種係数に対応する樹種名を記入	方法論に記載されているパラメータを記入	モニタリング対象となるパラメータの説明	測定方法・データ把握方法を記入（モニタリング方法ガイドラインにあるパターンから選択）	パラメータを引用する場合は、詳細資料をⅦ 備考に添付すること 事業者自ら実測を行う場合は、具体的な測定方法を記入すること （記入された測定方法により、第三者が同じ調査を実施できるよう詳細情報を記入のこと）	測定頻度を記入	モニタリング方法ガイドラインを参照し、測定機器のキャリブレーション・点検を行ったか、また、行うかをチェックする	キャリブレーション・点検実施・予定日	想定吸収量の算定に使用した値を記入	①特筆すべき事項があれば記入 ②Trunk：植栽本数等の区分によって収穫予想表が複数存在する場合、使用する収穫予想表の選定根拠（Ⅵ備考にて説明） ③（暫定）地位：その特定根拠（例：森林簿）
例	○○小班XX	スギ	BEF	拡大係数	実測に基づく方法	小班ごと・植栽樹種ごとに伐倒試料木を10本選定し・・・（追加資料はⅦ 備考に添付）	年1回	○	2009/3/3	1.36	
57	16 ア　56	ヒノキ	$Trunk_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	6 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
58	16 ア　56 (1)	ヒノキ	$Trunk_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	6 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
59	16 ア　57	スギ	$Trunk_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	10 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
60	16 ア　59	スギ	$Trunk_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	11 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
61	16 ア　60	スギ	$Trunk_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	10 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
62	16 ア　61	ヒノキ	$Trunk_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	7 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
63	16 ア　62	スギ	$Trunk_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	9 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
64	16 ア　64	ヒノキ	$Trunk_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	7 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
65	16 ア　65	スギ	$Trunk_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	11 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
66	32 ア　82	ヒノキ	$Trunk_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	8 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
67	32 ア　83	ヒノキ	$Trunk_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	8 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
68	32 ア　84	スギ	$Trunk_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	11 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
69	32 ア　85	ヒノキ	$Trunk_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	7 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
70	32 ア　86	ヒノキ	$Trunk_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	7 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
71	33 ア　82	ヒノキ	$Trunk_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	7 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
72	33 ア　83	スギ	$Trunk_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	11 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
73	33 ア　87	スギ	$Trunk_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	11 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
74	33 ア　88	ヒノキ	$Trunk_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成ヒノキ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	7 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
75	33 ア　90	スギ	$Trunk_{SC}$	幹材積の年間成長量	同上	鹿児島県作成のスギ人工林収穫予想表を使用	－	－	－	11 [m^3/ha/yr]	①値は2012年度時点 ③暫定的に地位中（森林簿）
1,2,3,4,5,6,8,9,10,13,16,17,20,22,23,26,27,28,30,31,32,34,40,41,42,44,45,46,50,51,52,53,54,55,56,59,60,61,63,65,68,72,73,75	15-ア-44,48,51,55, 16-ア-2,5,7,8,9,12,15,16,20,24,25,27,28,30,33,34(1),34(2),37,41,42(1),42(2),44(1),44(2),44(3),51,53,54,55(1),55(2),55(3),55(4),57,59,60,62,65 ,32-ア-84 33-ア-83,87,90	スギ	地位級	地位級	実測に基づく方法	現地調査時に樹高を測定し、鹿児島県スギ人工林育林管理システム「SILKS Ver.5.0」を使用して地位を判定	現地調査時に1回	○	現地調査前に1回	2	
7,11,12,14,15,18,19,21,24,25,29,33,35,36,37,38,39,43,47,48,49,57,58,62,64,66,67,69,70,71,74	16-ア-6,11(2),11,14(2),14,18,19,23,26(1),26(2),32,35,39(1),39(2),39(3),40(1),40(2),43,46,49,50,56(1),56,61,64, 32-ア-82,83,85,86,33-ア-82,88	ヒノキ	地位級	地位級	同上	現地調査時に樹高を測定し、鹿児島県ヒノキ人工林育林管理システム「SILKH Ver.3.0」を使用して地位を判定	現地調査時に1回	○	現地調査前に1回	2	

Ⅳ. モニタリング体制図

モニタリング体制図を以下に記載すること。



Ⅴ. 品質保証(QA)及び品質管理(QC)

森林管理方法(定期的な林況チェック等)、施業効率の改善(教育・訓練)、機器の点検、及び成長量に関するデータ管理の仕組みや手順(QA及びQC)について以下に記載すること。(モニタリングガイドラインI-17～I-18参照)

(1)　教育訓練

・モニタリングにおける手順や算定基準に対する教育研修など、モニタリング及び純吸収量算定・報告に関する知識を継続的に普及させることは、純吸収量の把握の信頼性確保のために重要であることから適切に行うこととする。具体的には、モニタリング体制やモニタリング手順、測定機器の維持管理、モニタリング報告書記載方法等についての教育・訓練をモニタリング開始前に藤川山林株式会社鹿児島事業所において行う。

・教育訓練記録を作成し、平成35年3月31日まで保管する。

(2)　情報の保管

・純吸収量を算定するために使用した全てのデータを文書化し、平成35年3月31日まで保管する。

・情報の保管は藤川山林㈱鹿児島事業所にて行い、バックアップデータを檜垣産業㈱が保有。

(3)　データの確認

・入力・算出したデータは、入力担当者自身による自己チェックだけではなく、吸収量算定確認者が全数チェック、内部監査がサンプリングチェックを実施することにより、入力ミスをの低減を図る。

・異常なデータを見つけた場合は再調査を実施する。

・野帳等の記録は平成35年3月31日まで保管する。

(4)　内部監査

・内部監査担当者が、構築した体制や実施ルール・本ガイドラインにおいて要求されている事項に組織の活動が適合しているか、あるいは効率よく機能しているかを確認する。これらのプロセスはモニタリング時に行う。また、データのモニタリング及び収集、純吸収量の算定、報告、チェック等の一連の報告プロセスで発見された課題や問題点については、是正措置・予防措置等の必要な措置を採る。

・監査記録を作成し、平成35年3月31日まで保管する。

(5)測定機器の維持・管理

・測定機器は、測定担当者が適切な方法で管理し、キャリブレーショが必要な機器については定期的にキャリブレーションを行うとともに、計測時に点検もしくはキャリブレーションを行う。点検は目視により誤差のないことを確認、キャリブレーションは取扱説明書による。

・キャリブレーション・点検記録を作成し、平成35年3月31日まで保管する。

(6)　手順書の作成

・モニタリングのQA/QCのために、檜垣産業㈱が一連のプロセスの手順書の作成を行う。

※独自の様式や手順書等を作成している場合には本様式に添付しても良い。

Ⅵ. 誤差の計算（各種パラメータ入力）

2008年度

モニタリングポイントNo	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数		c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値（ha）	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値（m3/年）	誤差
モニタリングポイントの番号（間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号）を記入	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入（同一小班名は識別可能な方法で記述）	植栽されている樹種名を記入	申請対象となる小班の面積を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている拡大係数の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種のR率を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されているR率の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の容積密度を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている容積密度の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の炭素係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている炭素係数の誤差のデフォルト値を記入	各都道府県において使用される収穫予想表から適切なものを選定し記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている収穫予想表の誤差のデフォルト値を記入
例	○○小班XX	スギ	27.20	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
1	15 ア　44	スギ	0.00	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
2	15 ア　48	スギ	0.00	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
3	15 ア　51	スギ	0.00	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
4	15 ア　55	スギ	0.00	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
5	16 ア　2	スギ	0.00	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
6	16 ア　5	スギ	0.00	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	9	22.2%
7	16 ア　6	ヒノキ	0.00	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
8	16 ア　7	スギ	0.00	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	9	22.2%
9	16 ア　8	スギ	0.00	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
10	16 ア　9	スギ	0.00	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
11	16 ア　11	ヒノキ	0.12	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
12	16 ア　11 (2)	ヒノキ	0.00	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
13	16 ア　12	スギ	0.19	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
14	16 ア　14	ヒノキ	1.02	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
15	16 ア　14 (2)	ヒノキ	0.00	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
16	16 ア　15	スギ	0.02	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
17	16 ア　16	スギ	0.69	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
18	16 ア　18	ヒノキ	0.00	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
19	16 ア　19	ヒノキ	1.06	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
20	16 ア　20	スギ	0.01	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
21	16 ア　23	ヒノキ	0.01	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
22	16 ア　24	スギ	0.24	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
23	16 ア　25	スギ	0.43	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
24	16 ア　26 (1)	ヒノキ	0.57	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%

2008年度

モニタリングポイントNo	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数		c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値(ha)	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値(m3/年)	誤差
モニタリングポイントの番号（間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号）を記入	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入（同一小班名は識別可能な方法で記述）	植栽されている樹種名を記入	申請対象となる小班の面積を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている拡大係数の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種のR率を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されているR率の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の容積密度を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている容積密度の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の炭素係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている炭素係数の誤差のデフォルト値を記入	各都道府県において使用される収穫予想表から適切なものを選定し記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている収穫予想表の誤差のデフォルト値を記入
例	○○小班XX	スギ	27.20	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
25	16 ア　26 (2)	ヒノキ	0.52	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
26	16 ア　27	スギ	0.06	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
27	16 ア　28	スギ	0.15	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
28	16 ア　30	スギ	0.02	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
29	16 ア　32	ヒノキ	0.53	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
30	16 ア　33	スギ	0.12	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
31	16 ア　34 (1)	スギ	0.22	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
32	16 ア　34 (2)	スギ	0.07	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
33	16 ア　35	ヒノキ	1.47	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
34	16 ア　37	スギ	3.68	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
35	16 ア　39 (1)	ヒノキ	0.77	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
36	16 ア　39 (2)	ヒノキ	0.11	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
37	16 ア　39 (3)	ヒノキ	0.40	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
38	16 ア　40 (1)	ヒノキ	0.16	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
39	16 ア　40 (2)	ヒノキ	0.19	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
40	16 ア　41	スギ	0.46	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
41	16 ア　42 (1)	スギ	0.98	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
42	16 ア　42 (2)	スギ	0.09	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
43	16 ア　43	ヒノキ	0.38	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
44	16 ア　44 (1)	スギ	2.23	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
45	16 ア　44 (2)	スギ	0.05	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
46	16 ア　44 (3)	スギ	0.18	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
47	16 ア　46	ヒノキ	0.53	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
48	16 ア　49	ヒノキ	1.59	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
49	16 ア　50	ヒノキ	0.71	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
50	16 ア　51	スギ	1.01	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
51	16 ア　53	スギ	0.16	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
52	16 ア　54	スギ	0.21	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%

2008年度

モニタリングポイントNo	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数		c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値(ha)	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値(m3/年)	誤差
モニタリングポイントの番号（間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号）を記入	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入（同一小班名は識別可能な方法で記述）	植栽されている樹種名を記入	申請対象となる小班の面積を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている拡大係数の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種のR率を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されているR率の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の容積密度を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている容積密度の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の炭素係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている炭素係数の誤差のデフォルト値を記入	各都道府県において使用される収穫予想表から適切なものを選定し記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている収穫予想表の誤差のデフォルト値を記入
例	○○小班XX	スギ	27.20	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
53	16 ア　55 (1)	スギ	1.25	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
54	16 ア　55 (2)	スギ	0.24	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
55	16 ア　55 (3)	スギ	2.65	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
56	16 ア　55 (4)	スギ	0.04	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
57	16 ア　56	ヒノキ	0.79	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
58	16 ア　56 (1)	ヒノキ	0.64	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
59	16 ア　57	スギ	2.67	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
60	16 ア　59	スギ	0.22	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
61	16 ア　60	スギ	0.00	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
62	16 ア　61	ヒノキ	0.00	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
63	16 ア　62	スギ	0.00	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	9	22.2%
64	16 ア　64	ヒノキ	0.00	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6	22.2%
65	16 ア　65	スギ	0.00	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
66	32 ア　82	ヒノキ	0.00	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
67	32 ア　83	ヒノキ	0.00	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
68	32 ア　84	スギ	0.00	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
69	32 ア　85	ヒノキ	0.00	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
70	32 ア　86	ヒノキ	0.00	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
71	33 ア　82	ヒノキ	0.00	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
72	33 ア　83	スギ	0.00	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
73	33 ア　87	スギ	0.00	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
74	33 ア　88	ヒノキ	0.00	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
75	33 ア　90	スギ	0.00	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%

VI. 誤差の計算（各種パラメータ入力）

2009年度

モニタリング	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数		c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値（ha）	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値（m3/年）	誤差
モニタリングポイントの番号（間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号）を記	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入（同一小班名は識別可能な方法で記述）	植栽されている樹種名を記入	申請対象となる小班の面積を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている拡大係数の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種のR率を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されているR率の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の容積密度を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている容積密度の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の炭素係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている炭素係数の誤差のデフォルト値を記入	各都道府県において使用される収穫予想表から適切なものを選定し記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている収穫予想表の誤差のデフォルト値を記入
例	○○小班XX	スギ	27.20	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
1	15 ア 44	スギ	1.35	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
2	15 ア 48	スギ	0.14	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
3	15 ア 51	スギ	0.17	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
4	15 ア 55	スギ	1.34	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
5	16 ア 2	スギ	0.07	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	12	22.2%
6	16 ア 5	スギ	2.46	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	9	22.2%
7	16 ア 6	ヒノキ	0.54	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6	22.2%
8	16 ア 7	スギ	0.14	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	9	22.2%
9	16 ア 8	スギ	0.04	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
10	16 ア 9	スギ	1.87	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
11	16 ア 11	ヒノキ	0.12	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
12	16 ア 11 (2)	ヒノキ	0.18	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
13	16 ア 12	スギ	0.19	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
14	16 ア 14	ヒノキ	1.02	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
15	16 ア 14 (2)	ヒノキ	0.14	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
16	16 ア 15	スギ	0.02	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	12	22.2%
17	16 ア 16	スギ	0.69	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
18	16 ア 18	ヒノキ	2.16	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
19	16 ア 19	ヒノキ	1.06	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
20	16 ア 20	スギ	0.01	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	12	22.2%
21	16 ア 23	ヒノキ	0.01	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
22	16 ア 24	スギ	0.24	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
23	16 ア 25	スギ	0.43	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
24	16 ア 26 (1)	ヒノキ	0.57	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
25	16 ア 26 (2)	ヒノキ	0.52	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%

2009年度

モニタリング	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数		c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値(ha)	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値(m3/年)	誤差
モニタリングポイントの番号(間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で記述)	植栽されている樹種名を記入	申請対象となる小班の面積を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている拡大係数の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種のR率を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されているR率の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の容積密度を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている容積密度の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の炭素係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている炭素係数の誤差のデフォルト値を記入	各都道府県において使用される収穫予想表から適切なものを選定し記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている収穫予想表の誤差のデフォルト値を記入
例	○○小班XX	スギ	27.20	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
26	16 ア 27	スギ	0.06	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
27	16 ア 28	スギ	0.15	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
28	16 ア 30	スギ	0.02	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
29	16 ア 32	ヒノキ	0.53	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
30	16 ア 33	スギ	0.12	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
31	16 ア 34 (1)	スギ	0.22	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
32	16 ア 34 (2)	スギ	0.07	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
33	16 ア 35	ヒノキ	1.47	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
34	16 ア 37	スギ	3.68	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
35	16 ア 39 (1)	ヒノキ	0.77	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
36	16 ア 39 (2)	ヒノキ	0.11	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
37	16 ア 39 (3)	ヒノキ	0.40	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
38	16 ア 40 (1)	ヒノキ	0.16	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
39	16 ア 40 (2)	ヒノキ	0.19	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
40	16 ア 41	スギ	0.46	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
41	16 ア 42 (1)	スギ	0.98	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
42	16 ア 42 (2)	スギ	0.09	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
43	16 ア 43	ヒノキ	0.38	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
44	16 ア 44 (1)	スギ	2.23	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
45	16 ア 44 (2)	スギ	0.05	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
46	16 ア 44 (3)	スギ	0.18	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
47	16 ア 46	ヒノキ	0.53	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
48	16 ア 49	ヒノキ	1.59	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
49	16 ア 50	ヒノキ	0.71	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
50	16 ア 51	スギ	1.01	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
51	16 ア 53	スギ	0.16	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
52	16 ア 54	スギ	0.21	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	12	22.2%
53	16 ア 55 (1)	スギ	1.25	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
54	16 ア 55 (2)	スギ	0.24	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%

2009年度

モニタリング	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数		c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値(ha)	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値(m3/年)	誤差
モニタリングポイントの番号(間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で記述)	植栽されている樹種名を記入	申請対象となる小班の面積を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている拡大係数の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種のR率を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されているR率の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の容積密度を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている容積密度の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の炭素係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている炭素係数の誤差のデフォルト値を記入	各都道府県において使用される収穫予想表から適切なものを選定し記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている収穫予想表の誤差のデフォルト値を記入
例	○○小班XX	スギ	27.20	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
55	16 ア 55 (3)	スギ	2.65	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
56	16 ア 55 (4)	スギ	0.04	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
57	16 ア 56	ヒノキ	0.79	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
58	16 ア 56 (1)	ヒノキ	0.64	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
59	16 ア 57	スギ	2.67	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
60	16 ア 59	スギ	0.22	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
61	16 ア 60	スギ	0.18	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
62	16 ア 61	ヒノキ	2.00	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
63	16 ア 62	スギ	1.49	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	9	22.2%
64	16 ア 64	ヒノキ	0.21	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
65	16 ア 65	スギ	0.80	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	12	22.2%
66	32 ア 82	ヒノキ	0.46	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
67	32 ア 83	ヒノキ	0.15	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
68	32 ア 84	スギ	0.85	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
69	32 ア 85	ヒノキ	0.18	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	8	22.2%
70	32 ア 86	ヒノキ	0.23	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	8	22.2%
71	33 ア 82	ヒノキ	1.90	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
72	33 ア 83	スギ	0.38	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
73	33 ア 87	スギ	0.29	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
74	33 ア 88	ヒノキ	2.24	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
75	33 ア 90	スギ	0.61	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%

VI. 誤差の計算（各種パラメータ入力）

2010年度

モニタリング	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数		c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値（ha）	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値（m3/年）	誤差
モニタリングポイントの番号（間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号）を記	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入（同一小班名は識別可能な方法で記述）	植栽されている樹種名を記入	申請対象となる小班の面積を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている拡大係数の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種のR率を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されているR率の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の容積密度を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている容積密度の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の炭素係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている炭素係数の誤差のデフォルト値を記入	各都道府県において使用される収穫予想表から適切なものを選定し記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている収穫予想表の誤差のデフォルト値を記入
例	○○小班XX	スギ	27.20	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
1	15 ア 44	スギ	1.35	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	12	22.2%
2	15 ア 48	スギ	0.14	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	12	22.2%
3	15 ア 51	スギ	0.17	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	12	22.2%
4	15 ア 55	スギ	1.34	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	12	22.2%
5	16 ア 2	スギ	0.07	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
6	16 ア 5	スギ	2.46	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	9	22.2%
7	16 ア 6	ヒノキ	0.54	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
8	16 ア 7	スギ	0.14	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	9	22.2%
9	16 ア 8	スギ	0.04	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
10	16 ア 9	スギ	1.87	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
11	16 ア 11	ヒノキ	0.12	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
12	16 ア 11 (2)	ヒノキ	0.18	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
13	16 ア 12	スギ	0.19	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
14	16 ア 14	ヒノキ	1.02	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
15	16 ア 14 (2)	ヒノキ	0.14	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
16	16 ア 15	スギ	0.02	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
17	16 ア 16	スギ	0.69	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
18	16 ア 18	ヒノキ	2.16	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
19	16 ア 19	ヒノキ	1.06	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
20	16 ア 20	スギ	0.01	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
21	16 ア 23	ヒノキ	0.01	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	8	22.2%
22	16 ア 24	スギ	0.24	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
23	16 ア 25	スギ	0.43	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
24	16 ア 26 (1)	ヒノキ	0.57	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
25	16 ア 26 (2)	ヒノキ	0.52	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%

2010年度

モニタリング	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数		c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値(ha)	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値(m3/年)	誤差
モニタリングポイントの番号(間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で記述)	植栽されている樹種名を記入	申請対象となる小班の面積を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている拡大係数の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種のR率を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されているR率の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の容積密度を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている容積密度の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の炭素係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている炭素係数の誤差のデフォルト値を記入	各都道府県において使用される収穫予想表から適切なものを選定し記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている収穫予想表の誤差のデフォルト値を記入
例	○○小班XX	スギ	27.20	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
26	16 ア 27	スギ	0.06	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
27	16 ア 28	スギ	0.15	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
28	16 ア 30	スギ	0.02	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
29	16 ア 32	ヒノキ	0.53	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
30	16 ア 33	スギ	0.12	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
31	16 ア 34 (1)	スギ	0.22	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
32	16 ア 34 (2)	スギ	0.07	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
33	16 ア 35	ヒノキ	1.47	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
34	16 ア 37	スギ	3.68	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
35	16 ア 39 (1)	ヒノキ	0.77	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6	22.2%
36	16 ア 39 (2)	ヒノキ	0.11	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6	22.2%
37	16 ア 39 (3)	ヒノキ	0.40	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6	22.2%
38	16 ア 40 (1)	ヒノキ	0.16	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
39	16 ア 40 (2)	ヒノキ	0.19	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
40	16 ア 41	スギ	0.46	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
41	16 ア 42 (1)	スギ	0.98	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
42	16 ア 42 (2)	スギ	0.09	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
43	16 ア 43	ヒノキ	0.38	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6	22.2%
44	16 ア 44 (1)	スギ	2.23	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
45	16 ア 44 (2)	スギ	0.05	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
46	16 ア 44 (3)	スギ	0.18	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
47	16 ア 46	ヒノキ	0.53	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
48	16 ア 49	ヒノキ	1.59	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
49	16 ア 50	ヒノキ	0.71	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
50	16 ア 51	スギ	1.01	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
51	16 ア 53	スギ	0.16	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
52	16 ア 54	スギ	0.21	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
53	16 ア 55 (1)	スギ	1.25	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
54	16 ア 55 (2)	スギ	0.24	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%

2010年度

モニタリング	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数		c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値(ha)	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値(m3/年)	誤差
モニタリングポイントの番号(間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で記述)	植栽されている樹種名を記入	申請対象となる小班の面積を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている拡大係数の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種のR率を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されているR率の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の容積密度を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている容積密度の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の炭素係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている炭素係数の誤差のデフォルト値を記入	各都道府県において使用される収穫予想表から適切なものを選定し記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている収穫予想表の誤差のデフォルト値を記入
例	○○小班XX	スギ	27.20	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
55	16 ア 55 (3)	スギ	2.65	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
56	16 ア 55 (4)	スギ	0.04	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
57	16 ア 56	ヒノキ	0.79	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
58	16 ア 56 (1)	ヒノキ	0.64	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
59	16 ア 57	スギ	2.67	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
60	16 ア 59	スギ	0.22	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	12	22.2%
61	16 ア 60	スギ	0.18	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
62	16 ア 61	ヒノキ	2.00	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
63	16 ア 62	スギ	1.49	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	9	22.2%
64	16 ア 64	ヒノキ	0.21	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6	22.2%
65	16 ア 65	スギ	0.80	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
66	32 ア 82	ヒノキ	0.46	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
67	32 ア 83	ヒノキ	0.15	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
68	32 ア 84	スギ	0.85	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
69	32 ア 85	ヒノキ	0.18	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
70	32 ア 86	ヒノキ	0.23	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
71	33 ア 82	ヒノキ	1.90	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
72	33 ア 83	スギ	0.38	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	12	22.2%
73	33 ア 87	スギ	0.29	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	12	22.2%
74	33 ア 88	ヒノキ	2.24	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
75	33 ア 90	スギ	0.61	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	12	22.2%

VI. 誤差の計算（各種パラメータ入力）

2011年度

モニタリング	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数		c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値（ha）	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値（m3/年）	誤差
モニタリングポイントの番号（間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号）を記	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入（同一小班名は識別可能な方法で記述）	植栽されている樹種名を記入	申請対象となる小班の面積を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている拡大係数の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種のR率を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されているR率の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の容積密度を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている容積密度の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の炭素係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている炭素係数の誤差のデフォルト値を記入	各都道府県において使用される収穫予想表から適切なものを選定し記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている収穫予想表の誤差のデフォルト値を記入
例	○○小班XX	スギ	27.20	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
1	15 ア　44	スギ	1.35	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
2	15 ア　48	スギ	0.14	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
3	15 ア　51	スギ	0.17	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
4	15 ア　55	スギ	1.34	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
5	16 ア　2	スギ	0.07	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
6	16 ア　5	スギ	2.46	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	8	22.2%
7	16 ア　6	ヒノキ	0.54	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
8	16 ア　7	スギ	0.14	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	8	22.2%
9	16 ア　8	スギ	0.04	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
10	16 ア　9	スギ	1.87	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
11	16 ア　11	ヒノキ	0.12	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6	22.2%
12	16 ア　11 (2)	ヒノキ	0.18	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6	22.2%
13	16 ア　12	スギ	0.19	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
14	16 ア　14	ヒノキ	1.02	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6	22.2%
15	16 ア　14 (2)	ヒノキ	0.14	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6	22.2%
16	16 ア　15	スギ	0.02	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
17	16 ア　16	スギ	0.69	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
18	16 ア　18	ヒノキ	2.16	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6	22.2%
19	16 ア　19	ヒノキ	1.06	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6	22.2%
20	16 ア　20	スギ	0.01	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
21	16 ア　23	ヒノキ	0.01	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
22	16 ア　24	スギ	0.24	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
23	16 ア　25	スギ	0.43	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
24	16 ア　26 (1)	ヒノキ	0.57	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6	22.2%
25	16 ア　26 (2)	ヒノキ	0.52	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6	22.2%

2011年度

モニタリング	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数		c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値(ha)	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値(m3/年)	誤差
モニタリングポイントの番号(間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で記述)	植栽されている樹種名を記入	申請対象となる小班の面積を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている拡大係数の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種のR率を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されているR率の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の容積密度を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている容積密度の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の炭素係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている炭素係数の誤差のデフォルト値を記入	各都道府県において使用される収穫予想表から適切なものを選定し記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている収穫予想表の誤差のデフォルト値を記入
例	○○小班XX	スギ	27.20	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
26	16 ア 27	スギ	0.06	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
27	16 ア 28	スギ	0.15	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
28	16 ア 30	スギ	0.02	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
29	16 ア 32	ヒノキ	0.53	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6	22.2%
30	16 ア 33	スギ	0.12	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
31	16 ア 34 (1)	スギ	0.22	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
32	16 ア 34 (2)	スギ	0.07	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
33	16 ア 35	ヒノキ	1.47	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
34	16 ア 37	スギ	3.68	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
35	16 ア 39 (1)	ヒノキ	0.77	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
36	16 ア 39 (2)	ヒノキ	0.11	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
37	16 ア 39 (3)	ヒノキ	0.40	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
38	16 ア 40 (1)	ヒノキ	0.16	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
39	16 ア 40 (2)	ヒノキ	0.19	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
40	16 ア 41	スギ	0.46	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
41	16 ア 42 (1)	スギ	0.98	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
42	16 ア 42 (2)	スギ	0.09	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
43	16 ア 43	ヒノキ	0.38	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
44	16 ア 44 (1)	スギ	2.23	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
45	16 ア 44 (2)	スギ	0.05	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
46	16 ア 44 (3)	スギ	0.18	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
47	16 ア 46	ヒノキ	0.53	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
48	16 ア 49	ヒノキ	1.59	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
49	16 ア 50	ヒノキ	0.71	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
50	16 ア 51	スギ	1.01	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
51	16 ア 53	スギ	0.16	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
52	16 ア 54	スギ	0.21	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
53	16 ア 55 (1)	スギ	1.25	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
54	16 ア 55 (2)	スギ	0.24	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%

2011年度

モニタリング	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数		c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値(ha)	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値(m3/年)	誤差
モニタリングポイントの番号(間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で記述)	植栽されている樹種名を記入	申請対象となる小班の面積を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている拡大係数の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種のR率を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されているR率の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の容積密度を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている容積密度の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の炭素係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている炭素係数の誤差のデフォルト値を記入	各都道府県において使用される収穫予想表から適切なものを選定し記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている収穫予想表の誤差のデフォルト値を記入
例	○○小班XX	スギ	27.20	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
55	16 ア 55 (3)	スギ	2.65	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
56	16 ア 55 (4)	スギ	0.04	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
57	16 ア 56	ヒノキ	0.79	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
58	16 ア 56 (1)	ヒノキ	0.64	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
59	16 ア 57	スギ	2.67	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
60	16 ア 59	スギ	0.22	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
61	16 ア 60	スギ	0.18	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
62	16 ア 61	ヒノキ	2.00	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6	22.2%
63	16 ア 62	スギ	1.49	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	8	22.2%
64	16 ア 64	ヒノキ	0.21	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6	22.2%
65	16 ア 65	スギ	0.80	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
66	32 ア 82	ヒノキ	0.46	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
67	32 ア 83	ヒノキ	0.15	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
68	32 ア 84	スギ	0.85	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	12	22.2%
69	32 ア 85	ヒノキ	0.18	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
70	32 ア 86	ヒノキ	0.23	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
71	33 ア 82	ヒノキ	1.90	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	8	22.2%
72	33 ア 83	スギ	0.38	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
73	33 ア 87	スギ	0.29	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
74	33 ア 88	ヒノキ	2.24	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	8	22.2%
75	33 ア 90	スギ	0.61	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%

VI. 誤差の計算（各種パラメータ入力）

2012年度

モニタリング	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数		c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値（ha）	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値（m3/年）	誤差
モニタリングポイントの番号（間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号）を記入	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入（同一小班名は識別可能な方法で記述）	植栽されている樹種名を記入	申請対象となる小班の面積を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている拡大係数の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種のR率を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されているR率の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の容積密度を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている容積密度の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の炭素係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている炭素係数の誤差のデフォルト値を記入	各都道府県において使用される収穫予想表から適切なものを選定し記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている収穫予想表の誤差のデフォルト値を記入
例	○○小班XX	スギ	27.20	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
1	15 ア　44	スギ	1.35	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
2	15 ア　48	スギ	0.14	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
3	15 ア　51	スギ	0.17	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
4	15 ア　55	スギ	1.34	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
5	16 ア　2	スギ	0.07	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
6	16 ア　5	スギ	2.46	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	9	22.2%
7	16 ア　6	ヒノキ	0.54	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6	22.2%
8	16 ア　7	スギ	0.14	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	9	22.2%
9	16 ア　8	スギ	0.04	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
10	16 ア　9	スギ	1.87	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
11	16 ア　11	ヒノキ	0.12	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
12	16 ア　11 (2)	ヒノキ	0.18	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
13	16 ア　12	スギ	0.19	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
14	16 ア　14	ヒノキ	1.02	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
15	16 ア　14 (2)	ヒノキ	0.14	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
16	16 ア　15	スギ	0.02	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
17	16 ア　16	スギ	0.69	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
18	16 ア　18	ヒノキ	2.16	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
19	16 ア　19	ヒノキ	1.06	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
20	16 ア　20	スギ	0.01	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
21	16 ア　23	ヒノキ	0.01	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
22	16 ア　24	スギ	0.24	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
23	16 ア　25	スギ	0.43	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
24	16 ア　26 (1)	ヒノキ	0.57	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%

2012年度

モニタリング	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数		c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値(ha)	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値(m3/年)	誤差
モニタリングポイントの番号（間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号）を記入	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入（同一小班名は識別可能な方法で記述）	植栽されている樹種名を記入	申請対象となる小班の面積を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている拡大係数の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種のR率を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されているR率の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の容積密度を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている容積密度の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の炭素係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている炭素係数の誤差のデフォルト値を記入	各都道府県において使用される収穫予想表から適切なものを選定し記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている収穫予想表の誤差のデフォルト値を記入
例	○○小班XX	スギ	27.20	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
25	16 ア 26 (2)	ヒノキ	0.52	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
26	16 ア 27	スギ	0.06	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
27	16 ア 28	スギ	0.15	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
28	16 ア 30	スギ	0.02	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
29	16 ア 32	ヒノキ	0.53	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
30	16 ア 33	スギ	0.12	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
31	16 ア 34 (1)	スギ	0.22	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
32	16 ア 34 (2)	スギ	0.07	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
33	16 ア 35	ヒノキ	1.47	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6	22.2%
34	16 ア 37	スギ	3.68	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	9	22.2%
35	16 ア 39 (1)	ヒノキ	0.77	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
36	16 ア 39 (2)	ヒノキ	0.11	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
37	16 ア 39 (3)	ヒノキ	0.40	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
38	16 ア 40 (1)	ヒノキ	0.16	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6	22.2%
39	16 ア 40 (2)	ヒノキ	0.19	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6	22.2%
40	16 ア 41	スギ	0.46	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	9	22.2%
41	16 ア 42 (1)	スギ	0.98	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	9	22.2%
42	16 ア 42 (2)	スギ	0.09	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	9	22.2%
43	16 ア 43	ヒノキ	0.38	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
44	16 ア 44 (1)	スギ	2.23	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	9	22.2%
45	16 ア 44 (2)	スギ	0.05	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	9	22.2%
46	16 ア 44 (3)	スギ	0.18	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	9	22.2%
47	16 ア 46	ヒノキ	0.53	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6	22.2%
48	16 ア 49	ヒノキ	1.59	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6	22.2%
49	16 ア 50	ヒノキ	0.71	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
50	16 ア 51	スギ	1.01	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
51	16 ア 53	スギ	0.16	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
52	16 ア 54	スギ	0.21	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%

2012年度

モニタリング	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数		c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値(ha)	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値(m3/年)	誤差
モニタリングポイントの番号（間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号）を記入	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入（同一小班名は識別可能な方法で記述）	植栽されている樹種名を記入	申請対象となる小班の面積を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている拡大係数の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種のR率を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されているR率の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の容積密度を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている容積密度の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の炭素係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている炭素係数の誤差のデフォルト値を記入	各都道府県において使用される収穫予想表から適切なものを選定し記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている収穫予想表の誤差のデフォルト値を記入
例	○○小班XX	スギ	27.20	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
53	16 ア 55 (1)	スギ	1.25	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
54	16 ア 55 (2)	スギ	0.24	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
55	16 ア 55 (3)	スギ	2.65	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
56	16 ア 55 (4)	スギ	0.04	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
57	16 ア 56	ヒノキ	0.79	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6	22.2%
58	16 ア 56 (1)	ヒノキ	0.64	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6	22.2%
59	16 ア 57	スギ	2.67	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
60	16 ア 59	スギ	0.22	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
61	16 ア 60	スギ	0.18	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
62	16 ア 61	ヒノキ	2.00	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
63	16 ア 62	スギ	1.49	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	9	22.2%
64	16 ア 64	ヒノキ	0.21	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
65	16 ア 65	スギ	0.80	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
66	32 ア 82	ヒノキ	0.46	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	8	22.2%
67	32 ア 83	ヒノキ	0.15	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	8	22.2%
68	32 ア 84	スギ	0.85	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
69	32 ア 85	ヒノキ	0.18	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
70	32 ア 86	ヒノキ	0.23	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
71	33 ア 82	ヒノキ	1.90	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
72	33 ア 83	スギ	0.38	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
73	33 ア 87	スギ	0.29	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
74	33 ア 88	ヒノキ	2.24	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7	22.2%
75	33 ア 90	スギ	0.61	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%

Ⅵ. 誤差の計算

全体の誤差＝　5.9%

地上部	地下部	合計
205.1	52.0	257.2

2008年度

モニタリングポイントNo	施業実施年度	小班名	樹種	CO2吸収量/年			誤差		
				地上部バイオマス値(t-CO2/年)	地下部バイオマス値(t-CO2/年)	合計値(t-CO2/年)	活動量	係数	吸収量全体
モニタリングポイントの番号(間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記入		モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で記述)	植栽されている樹種名を記入	Ⅵ-1誤差(入力シート)のパラメータ から計算 ＝a＊b＊d＊e＊f ＊44/12	Ⅵ-2誤差(算定結果)の地上部バイオマスにⅥ-1誤差(入力シート)のc(R率)を乗じて計算 ＝地上部バイオマス ＊ c	地上部バイオマスと地下部バイオマスの合計	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている係数の誤差のデフォルト値を記入	次式により計算 =SQRT(活動量^2+係数^2)
例		○○小班XX	スギ	245.8	61.5	307.3	10.0%	23.1%	25.2%
1	H21	15 ア 44	スギ	0.0	0.0	0.0	10.0%	22.9%	25.0%
2	H21	15 ア 48	スギ	0.0	0.0	0.0	10.0%	22.9%	25.0%
3	H21	15 ア 51	スギ	0.0	0.0	0.0	10.0%	22.9%	25.0%
4	H21	15 ア 55	スギ	0.0	0.0	0.0	10.0%	22.9%	25.0%
5	H21	16 ア 2	スギ	0.0	0.0	0.0	10.0%	22.9%	25.0%
6	H21	16 ア 5	スギ	0.0	0.0	0.0	10.0%	22.9%	25.0%
7	H21	16 ア 6	ヒノキ	0.0	0.0	0.0	10.0%	23.1%	25.2%
8	H21	16 ア 7	スギ	0.0	0.0	0.0	10.0%	22.9%	25.0%
9	H21	16 ア 8	スギ	0.0	0.0	0.0	10.0%	22.9%	25.0%
10	H21	16 ア 9	スギ	0.0	0.0	0.0	10.0%	22.9%	25.0%
11	H20	16 ア 11	ヒノキ	0.8	0.2	1.0	10.0%	23.1%	25.2%
12	H21	16 ア 11 (2)	ヒノキ	0.0	0.0	0.0	10.0%	23.1%	25.2%
13	H20	16 ア 12	スギ	1.3	0.3	1.7	10.0%	22.9%	25.0%
14	H20	16 ア 14	ヒノキ	6.6	1.7	8.3	10.0%	23.1%	25.2%
15	H21	16 ア 14 (2)	ヒノキ	0.0	0.0	0.0	10.0%	23.1%	25.2%
16	H20	16 ア 15	スギ	0.2	0.0	0.2	10.0%	22.9%	25.0%
17	H20	16 ア 16	スギ	4.9	1.2	6.1	10.0%	22.9%	25.0%
18	H21	16 ア 18	ヒノキ	0.0	0.0	0.0	10.0%	23.1%	25.2%
19	H20	16 ア 19	ヒノキ	6.9	1.8	8.7	10.0%	23.1%	25.2%
20	H20	16 ア 20	スギ	0.1	0.0	0.1	10.0%	22.9%	25.0%
21	H20	16 ア 23	ヒノキ	0.1	0.0	0.1	10.0%	23.1%	25.2%
22	H20	16 ア 24	スギ	1.7	0.4	2.1	10.0%	22.9%	25.0%
23	H20	16 ア 25	スギ	3.0	0.8	3.8	10.0%	22.9%	25.0%
24	H20	16 ア 26 (1)	ヒノキ	3.7	1.0	4.7	10.0%	23.1%	25.2%

2008年度

モニタリングポイントNo	施業実施年度	小班名	樹種	CO2吸収量/年			誤差		
				地上部バイオマス値(t-CO2/年)	地下部バイオマス値(t-CO2/年)	合計値(t-CO2/年)	活動量	係数	吸収量全体
モニタリングポイントの番号(間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記入		モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で記述)	植栽されている樹種名を記入	Ⅵ-1誤差(入力シート)のパラメータ から計算 =a＊b＊d＊e＊f ＊44/12	Ⅵ-2誤差(算定結果)の地上部バイオマスにⅥ-1誤差(入力シート)のc(R率)を乗じて計算 =地上部バイオマス ＊ c	地上部バイオマスと地下部バイオマスの合計	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている係数の誤差のデフォルト値を記入	次式により計算 =SQRT(活動量^2+係数^2)
例		○○小班XX	スギ	245.8	61.5	307.3	10.0%	23.1%	25.2%
25	H20	16 ア 26 (2)	ヒノキ	3.4	0.9	4.2	10.0%	23.1%	25.2%
26	H20	16 ア 27	スギ	0.4	0.1	0.5	10.0%	22.9%	25.0%
27	H20	16 ア 28	スギ	1.1	0.3	1.3	10.0%	22.9%	25.0%
28	H20	16 ア 30	スギ	0.1	0.0	0.2	10.0%	22.9%	25.0%
29	H19	16 ア 32	ヒノキ	3.4	0.9	4.3	10.0%	23.1%	25.2%
30	H20	16 ア 33	スギ	0.8	0.2	1.1	10.0%	22.9%	25.0%
31	H19	16 ア 34 (1)	スギ	1.6	0.4	1.9	10.0%	22.9%	25.0%
32	H19	16 ア 34 (2)	スギ	0.5	0.1	0.6	10.0%	22.9%	25.0%
33	H19	16 ア 35	ヒノキ	9.5	2.5	12.0	10.0%	23.1%	25.2%
34	H19	16 ア 37	スギ	26.1	6.5	32.6	10.0%	22.9%	25.0%
35	H19	16 ア 39 (1)	ヒノキ	5.0	1.3	6.3	10.0%	23.1%	25.2%
36	H19	16 ア 39 (2)	ヒノキ	0.7	0.2	0.9	10.0%	23.1%	25.2%
37	H19	16 ア 39 (3)	ヒノキ	2.6	0.7	3.3	10.0%	23.1%	25.2%
38	H19	16 ア 40 (1)	ヒノキ	1.0	0.3	1.3	10.0%	23.1%	25.2%
39	H19	16 ア 40 (2)	ヒノキ	1.2	0.3	1.6	10.0%	23.1%	25.2%
40	H19	16 ア 41	スギ	3.3	0.8	4.1	10.0%	22.9%	25.0%
41	H19	16 ア 42 (1)	スギ	6.9	1.7	8.7	10.0%	22.9%	25.0%
42	H19	16 ア 42 (2)	スギ	0.6	0.2	0.8	10.0%	22.9%	25.0%
43	H19	16 ア 43	ヒノキ	2.5	0.6	3.1	10.0%	23.1%	25.2%
44	H19	16 ア 44 (1)	スギ	15.8	3.9	19.7	10.0%	22.9%	25.0%
45	H19	16 ア 44 (2)	スギ	0.4	0.1	0.4	10.0%	22.9%	25.0%
46	H19	16 ア 44 (3)	スギ	1.3	0.3	1.6	10.0%	22.9%	25.0%
47	H19	16 ア 46	ヒノキ	3.4	0.9	4.3	10.0%	23.1%	25.2%
48	H19	16 ア 49	ヒノキ	10.3	2.7	13.0	10.0%	23.1%	25.2%
49	H19	16 ア 50	ヒノキ	4.6	1.2	5.8	10.0%	23.1%	25.2%
50	H19	16 ア 51	スギ	7.2	1.8	8.9	10.0%	22.9%	25.0%
51	H20	16 ア 53	スギ	1.1	0.3	1.4	10.0%	22.9%	25.0%
52	H20	16 ア 54	スギ	1.6	0.4	2.0	10.0%	22.9%	25.0%
53	H20	16 ア 55 (1)	スギ	8.9	2.2	11.1	10.0%	22.9%	25.0%

2008年度

モニタリングポイントNo	施業実施年度	小班名	樹種	CO2吸収量/年			誤差		
				地上部バイオマス値(t-CO2/年)	地下部バイオマス値(t-CO2/年)	合計値(t-CO2/年)	活動量	係数	吸収量全体
モニタリングポイントの番号(間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記入		モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で記述)	植栽されている樹種名を記入	Ⅵ-1誤差(入力シート)のパラメータ から計算 =a＊b＊d＊e＊f ＊44/12	Ⅵ-2誤差(算定結果)の地上部バイオマスにⅥ-1誤差(入力シート)のc(R率)を乗じて計算 =地上部バイオマス ＊ c	地上部バイオマスと地下部バイオマスの合計	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている係数の誤差のデフォルト値を記入	次式により計算 =SQRT(活動量^2+係数^2)
例		○○小班XX	スギ	245.8	61.5	307.3	10.0%	23.1%	25.2%
54	H20	16 ア 55 (2)	スギ	1.7	0.4	2.1	10.0%	22.9%	25.0%
55	H20	16 ア 55 (3)	スギ	18.8	4.7	23.5	10.0%	22.9%	25.0%
56	H20	16 ア 55 (4)	スギ	0.3	0.1	0.4	10.0%	22.9%	25.0%
57	H20	16 ア 56	ヒノキ	5.1	1.3	6.4	10.0%	23.1%	25.2%
58	H20	16 ア 56 (1)	ヒノキ	4.1	1.1	5.2	10.0%	23.1%	25.2%
59	H20	16 ア 57	スギ	18.9	4.7	23.6	10.0%	22.9%	25.0%
60	H20	16 ア 59	スギ	1.7	0.4	2.1	10.0%	22.9%	25.0%
61	H21	16 ア 60	スギ	0.0	0.0	0.0	10.0%	22.9%	25.0%
62	H21	16 ア 61	ヒノキ	0.0	0.0	0.0	10.0%	23.1%	25.2%
63	H21	16 ア 62	スギ	0.0	0.0	0.0	10.0%	22.9%	25.0%
64	H21	16 ア 64	ヒノキ	0.0	0.0	0.0	10.0%	23.1%	25.2%
65	H21	16 ア 65	スギ	0.0	0.0	0.0	10.0%	22.9%	25.0%
66	H21	32 ア 82	ヒノキ	0.0	0.0	0.0	10.0%	23.3%	25.3%
67	H21	32 ア 83	ヒノキ	0.0	0.0	0.0	10.0%	23.3%	25.3%
68	H21	32 ア 84	スギ	0.0	0.0	0.0	10.0%	23.1%	25.2%
69	H21	32 ア 85	ヒノキ	0.0	0.0	0.0	10.0%	23.3%	25.3%
70	H21	32 ア 86	ヒノキ	0.0	0.0	0.0	10.0%	23.3%	25.3%
71	H21	33 ア 82	ヒノキ	0.0	0.0	0.0	10.0%	23.3%	25.3%
72	H21	33 ア 83	スギ	0.0	0.0	0.0	10.0%	23.1%	25.2%
73	H21	33 ア 87	スギ	0.0	0.0	0.0	10.0%	23.1%	25.2%
74	H21	33 ア 88	ヒノキ	0.0	0.0	0.0	10.0%	23.3%	25.3%
75	H21	33 ア 90	スギ	0.0	0.0	0.0	10.0%	23.1%	25.2%

VI. 誤差の計算

全体の誤差＝ 3.9%

地上部	地下部	合計
373.7	94.9	468.6

2009年度

モニタリングポイントNo		小班名	樹種	CO2吸収量/年			誤差		
				地上部バイオマス値(t-CO2/年)	地下部バイオマス値(t-CO2/年)	合計値(t-CO2/年)	活動量	係数	吸収量全体
モニタリングポイントの番号（間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号）を記入	施業実施年	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入（同一小班名は識別可能な方法で記述）	植栽されている樹種名を記入	VI-1誤差（入力シート）のパラメータ から計算 ＝a＊b＊d＊e＊f ＊44/12	VI-2誤差（算定結果）の地上部バイオマスにVI-1誤差（入力シート）のc（R率）を乗じて計算 ＝地上部バイオマス ＊ c	地上部バイオマスと地下部バイオマスの合計	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている係数の誤差のデフォルト値を記入	次式により計算 =SQRT(活動量^2+係数^2)
例		○○小班XX	スギ	245.8	61.5	307.3	10.0%	23.1%	25.2%
1	H21	15 ア 44	スギ	10.5	2.6	13.1	10.0%	22.9%	25.0%
2	H21	15 ア 48	スギ	1.1	0.3	1.4	10.0%	22.9%	25.0%
3	H21	15 ア 51	スギ	1.3	0.3	1.7	10.0%	22.9%	25.0%
4	H21	15 ア 55	スギ	10.4	2.6	13.0	10.0%	22.9%	25.0%
5	H21	16 ア 2	スギ	0.6	0.1	0.7	10.0%	22.9%	25.0%
6	H21	16 ア 5	スギ	15.7	3.9	19.6	10.0%	22.9%	25.0%
7	H21	16 ア 6	ヒノキ	3.0	0.8	3.8	10.0%	23.1%	25.2%
8	H21	16 ア 7	スギ	0.9	0.2	1.1	10.0%	22.9%	25.0%
9	H21	16 ア 8	スギ	0.3	0.1	0.4	10.0%	22.9%	25.0%
10	H21	16 ア 9	スギ	13.2	3.3	16.6	10.0%	22.9%	25.0%
11	H20	16 ア 11	ヒノキ	0.8	0.2	1.0	10.0%	23.1%	25.2%
12	H21	16 ア 11 (2)	ヒノキ	1.2	0.3	1.5	10.0%	23.1%	25.2%
13	H20	16 ア 12	スギ	1.3	0.3	1.7	10.0%	22.9%	25.0%
14	H20	16 ア 14	ヒノキ	6.6	1.7	8.3	10.0%	23.1%	25.2%
15	H21	16 ア 14 (2)	ヒノキ	0.9	0.2	1.1	10.0%	23.1%	25.2%
16	H20	16 ア 15	スギ	0.2	0.0	0.2	10.0%	22.9%	25.0%
17	H20	16 ア 16	スギ	4.9	1.2	6.1	10.0%	22.9%	25.0%
18	H21	16 ア 18	ヒノキ	14.0	3.6	17.6	10.0%	23.1%	25.2%
19	H20	16 ア 19	ヒノキ	6.9	1.8	8.7	10.0%	23.1%	25.2%
20	H20	16 ア 20	スギ	0.1	0.0	0.1	10.0%	22.9%	25.0%
21	H20	16 ア 23	ヒノキ	0.1	0.0	0.1	10.0%	23.1%	25.2%
22	H20	16 ア 24	スギ	1.7	0.4	2.1	10.0%	22.9%	25.0%
23	H20	16 ア 25	スギ	3.0	0.8	3.8	10.0%	22.9%	25.0%
24	H20	16 ア 26 (1)	ヒノキ	3.7	1.0	4.7	10.0%	23.1%	25.2%

2009年度

モニタリングポイントNo		小班名	樹種	CO2吸収量/年			誤差		
				地上部バイオマス値(t-CO2/年)	地下部バイオマス値(t-CO2/年)	合計値(t-CO2/年)	活動量	係数	吸収量全体
モニタリングポイントの番号(間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記入	施業実施年	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で記述)	植栽されている樹種名を記入	Ⅵ-1誤差(入力シート)のパラメータ から計算 =a＊b＊d＊e＊f ＊44/12	Ⅵ-2誤差(算定結果)の地上部バイオマスにⅥ-1誤差(入力シート)のc(R率)を乗じて計算 =地上部バイオマス ＊ c	地上部バイオマスと地下部バイオマスの合計	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている係数の誤差のデフォルト値を記入	次式により計算 =SQRT(活動量^2+係数^2)
例		○○小班XX	スギ	245.8	61.5	307.3	10.0%	23.1%	25.2%
25	H20	16 ア 26 (2)	ヒノキ	3.4	0.9	4.2	10.0%	23.1%	25.2%
26	H20	16 ア 27	スギ	0.4	0.1	0.5	10.0%	22.9%	25.0%
27	H20	16 ア 28	スギ	1.1	0.3	1.3	10.0%	22.9%	25.0%
28	H20	16 ア 30	スギ	0.1	0.0	0.2	10.0%	22.9%	25.0%
29	H19	16 ア 32	ヒノキ	3.4	0.9	4.3	10.0%	23.1%	25.2%
30	H20	16 ア 33	スギ	0.8	0.2	1.1	10.0%	22.9%	25.0%
31	H19	16 ア 34 (1)	スギ	1.6	0.4	1.9	10.0%	22.9%	25.0%
32	H19	16 ア 34 (2)	スギ	0.5	0.1	0.6	10.0%	22.9%	25.0%
33	H19	16 ア 35	ヒノキ	9.5	2.5	12.0	10.0%	23.1%	25.2%
34	H19	16 ア 37	スギ	26.1	6.5	32.6	10.0%	22.9%	25.0%
35	H19	16 ア 39 (1)	ヒノキ	5.0	1.3	6.3	10.0%	23.1%	25.2%
36	H19	16 ア 39 (2)	ヒノキ	0.7	0.2	0.9	10.0%	23.1%	25.2%
37	H19	16 ア 39 (3)	ヒノキ	2.6	0.7	3.3	10.0%	23.1%	25.2%
38	H19	16 ア 40 (1)	ヒノキ	1.0	0.3	1.3	10.0%	23.1%	25.2%
39	H19	16 ア 40 (2)	ヒノキ	1.2	0.3	1.6	10.0%	23.1%	25.2%
40	H19	16 ア 41	スギ	3.3	0.8	4.1	10.0%	22.9%	25.0%
41	H19	16 ア 42 (1)	スギ	6.9	1.7	8.7	10.0%	22.9%	25.0%
42	H19	16 ア 42 (2)	スギ	0.6	0.2	0.8	10.0%	22.9%	25.0%
43	H19	16 ア 43	ヒノキ	2.5	0.6	3.1	10.0%	23.1%	25.2%
44	H19	16 ア 44 (1)	スギ	15.8	3.9	19.7	10.0%	22.9%	25.0%
45	H19	16 ア 44 (2)	スギ	0.4	0.1	0.4	10.0%	22.9%	25.0%
46	H19	16 ア 44 (3)	スギ	1.3	0.3	1.6	10.0%	22.9%	25.0%
47	H19	16 ア 46	ヒノキ	3.4	0.9	4.3	10.0%	23.1%	25.2%
48	H19	16 ア 49	ヒノキ	10.3	2.7	13.0	10.0%	23.1%	25.2%
49	H19	16 ア 50	ヒノキ	4.6	1.2	5.8	10.0%	23.1%	25.2%
50	H19	16 ア 51	スギ	7.2	1.8	8.9	10.0%	22.9%	25.0%
51	H20	16 ア 53	スギ	1.1	0.3	1.4	10.0%	22.9%	25.0%
52	H20	16 ア 54	スギ	1.8	0.4	2.2	10.0%	22.9%	25.0%
53	H20	16 ア 55 (1)	スギ	8.9	2.2	11.1	10.0%	22.9%	25.0%

2009年度

モニタリングポイントNo		小班名	樹種	CO2吸収量/年			誤差		
				地上部バイオマス値(t-CO2/年)	地下部バイオマス値(t-CO2/年)	合計値(t-CO2/年)	活動量	係数	吸収量全体
モニタリングポイントの番号(間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記入	施業実施年	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で記述)	植栽されている樹種名を記入	VI-1誤差(入力シート)のパラメータ から計算 =a＊b＊d＊e＊f ＊44/12	VI-2誤差(算定結果)の地上部バイオマスにVI-1誤差(入力シート)のc(R率)を乗じて計算 =地上部バイオマス ＊ c	地上部バイオマスと地下部バイオマスの合計	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている係数の誤差のデフォルト値を記入	次式により計算 =SQRT(活動量^2+係数^2)
例		○○小班XX	スギ	245.8	61.5	307.3	10.0%	23.1%	25.2%
54	H20	16 ア 55 (2)	スギ	1.7	0.4	2.1	10.0%	22.9%	25.0%
55	H20	16 ア 55 (3)	スギ	18.8	4.7	23.5	10.0%	22.9%	25.0%
56	H20	16 ア 55 (4)	スギ	0.3	0.1	0.4	10.0%	22.9%	25.0%
57	H20	16 ア 56	ヒノキ	5.1	1.3	6.4	10.0%	23.1%	25.2%
58	H20	16 ア 56 (1)	ヒノキ	4.1	1.1	5.2	10.0%	23.1%	25.2%
59	H20	16 ア 57	スギ	18.9	4.7	23.6	10.0%	22.9%	25.0%
60	H20	16 ア 59	スギ	1.7	0.4	2.1	10.0%	22.9%	25.0%
61	H21	16 ア 60	スギ	1.3	0.3	1.6	10.0%	22.9%	25.0%
62	H21	16 ア 61	ヒノキ	13.0	3.4	16.3	10.0%	23.1%	25.2%
63	H21	16 ア 62	スギ	9.5	2.4	11.9	10.0%	22.9%	25.0%
64	H21	16 ア 64	ヒノキ	1.4	0.4	1.7	10.0%	23.1%	25.2%
65	H21	16 ア 65	スギ	6.8	1.7	8.5	10.0%	22.9%	25.0%
66	H21	32 ア 82	ヒノキ	3.7	1.0	4.7	10.0%	23.3%	25.3%
67	H21	32 ア 83	ヒノキ	1.2	0.3	1.5	10.0%	23.3%	25.3%
68	H21	32 ア 84	スギ	8.5	2.1	10.6	10.0%	23.1%	25.2%
69	H21	32 ア 85	ヒノキ	1.7	0.4	2.1	10.0%	23.3%	25.3%
70	H21	32 ア 86	ヒノキ	2.1	0.6	2.7	10.0%	23.3%	25.3%
71	H21	33 ア 82	ヒノキ	15.4	4.0	19.4	10.0%	23.3%	25.3%
72	H21	33 ア 83	スギ	3.8	0.9	4.7	10.0%	23.1%	25.2%
73	H21	33 ア 87	スギ	2.9	0.7	3.6	10.0%	23.1%	25.2%
74	H21	33 ア 88	ヒノキ	18.1	4.7	22.8	10.0%	23.3%	25.3%
75	H21	33 ア 90	スギ	6.1	1.5	7.6	10.0%	23.1%	25.2%

VI. 誤差の計算

全体の誤差＝ 3.9%

地上部	地下部	合計
374.0	95.0	469.0

2010年度

モニタリングポイントNo		小班名	樹種	CO2吸収量/年			誤差		
				地上部バイオマス値(t-CO2/年)	地下部バイオマス値(t-CO2/年)	合計値(t-CO2/年)	活動量	係数	吸収量全体
モニタリングポイントの番号（間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号）を記入	施業実施年	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入（同一小班名は識別可能な方法で記述）	植栽されている樹種名を記入	VI-1誤差（入力シート）のパラメータ から計算 ＝a＊b＊d＊e＊f ＊44/12	VI-2誤差（算定結果）の地上部バイオマスにVI-1誤差（入力シート）のc（R率）を乗じて計算 ＝地上部バイオマス ＊ c	地上部バイオマスと地下部バイオマスの合計	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている係数の誤差のデフォルト値を記入	次式により計算 =SQRT(活動量^2+係数^2)
例		○○小班XX	スギ	245.8	61.5	307.3	10.0%	23.1%	25.2%
1	H21	15 ア 44	スギ	11.5	2.9	14.3	10.0%	22.9%	25.0%
2	H21	15 ア 48	スギ	1.2	0.3	1.5	10.0%	22.9%	25.0%
3	H21	15 ア 51	スギ	1.4	0.4	1.8	10.0%	22.9%	25.0%
4	H21	15 ア 55	スギ	11.4	2.8	14.2	10.0%	22.9%	25.0%
5	H21	16 ア 2	スギ	0.5	0.1	0.7	10.0%	22.9%	25.0%
6	H21	16 ア 5	スギ	15.7	3.9	19.6	10.0%	22.9%	25.0%
7	H21	16 ア 6	ヒノキ	3.5	0.9	4.4	10.0%	23.1%	25.2%
8	H21	16 ア 7	スギ	0.9	0.2	1.1	10.0%	22.9%	25.0%
9	H21	16 ア 8	スギ	0.3	0.1	0.4	10.0%	22.9%	25.0%
10	H21	16 ア 9	スギ	13.2	3.3	16.6	10.0%	22.9%	25.0%
11	H20	16 ア 11	ヒノキ	0.8	0.2	1.0	10.0%	23.1%	25.2%
12	H21	16 ア 11 (2)	ヒノキ	1.2	0.3	1.5	10.0%	23.1%	25.2%
13	H20	16 ア 12	スギ	1.3	0.3	1.7	10.0%	22.9%	25.0%
14	H20	16 ア 14	ヒノキ	6.6	1.7	8.3	10.0%	23.1%	25.2%
15	H21	16 ア 14 (2)	ヒノキ	0.9	0.2	1.1	10.0%	23.1%	25.2%
16	H20	16 ア 15	スギ	0.2	0.0	0.2	10.0%	22.9%	25.0%
17	H20	16 ア 16	スギ	4.9	1.2	6.1	10.0%	22.9%	25.0%
18	H21	16 ア 18	ヒノキ	14.0	3.6	17.6	10.0%	23.1%	25.2%
19	H20	16 ア 19	ヒノキ	6.9	1.8	8.7	10.0%	23.1%	25.2%
20	H20	16 ア 20	スギ	0.1	0.0	0.1	10.0%	22.9%	25.0%
21	H20	16 ア 23	ヒノキ	0.1	0.0	0.1	10.0%	23.1%	25.2%
22	H20	16 ア 24	スギ	1.7	0.4	2.1	10.0%	22.9%	25.0%
23	H20	16 ア 25	スギ	3.0	0.8	3.8	10.0%	22.9%	25.0%
24	H20	16 ア 26 (1)	ヒノキ	3.7	1.0	4.7	10.0%	23.1%	25.2%

2010年度

モニタリングポイントNo		小班名	樹種	CO2吸収量/年			誤差		
				地上部バイオマス値(t-CO2/年)	地下部バイオマス値(t-CO2/年)	合計値(t-CO2/年)	活動量	係数	吸収量全体
モニタリングポイントの番号(間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記入	施業実施年	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で記述)	植栽されている樹種名を記入	VI-1誤差(入力シート)のパラメータ から計算 =a＊b＊d＊e＊f ＊44/12	VI-2誤差(算定結果)の地上部バイオマスにVI-1誤差(入力シート)のc(R率)を乗じて計算 =地上部バイオマス ＊ c	地上部バイオマスと地下部バイオマスの合計	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている係数の誤差のデフォルト値を記入	次式により計算 =SQRT(活動量^2+係数^2)
例		○○小班XX	スギ	245.8	61.5	307.3	10.0%	23.1%	25.2%
25	H20	16 ア 26 (2)	ヒノキ	3.4	0.9	4.2	10.0%	23.1%	25.2%
26	H20	16 ア 27	スギ	0.4	0.1	0.5	10.0%	22.9%	25.0%
27	H20	16 ア 28	スギ	1.1	0.3	1.3	10.0%	22.9%	25.0%
28	H20	16 ア 30	スギ	0.1	0.0	0.2	10.0%	22.9%	25.0%
29	H19	16 ア 32	ヒノキ	3.4	0.9	4.3	10.0%	23.1%	25.2%
30	H20	16 ア 33	スギ	0.8	0.2	1.1	10.0%	22.9%	25.0%
31	H19	16 ア 34 (1)	スギ	1.6	0.4	1.9	10.0%	22.9%	25.0%
32	H19	16 ア 34 (2)	スギ	0.5	0.1	0.6	10.0%	22.9%	25.0%
33	H19	16 ア 35	ヒノキ	9.5	2.5	12.0	10.0%	23.1%	25.2%
34	H19	16 ア 37	スギ	26.1	6.5	32.6	10.0%	22.9%	25.0%
35	H19	16 ア 39 (1)	ヒノキ	4.3	1.1	5.4	10.0%	23.1%	25.2%
36	H19	16 ア 39 (2)	ヒノキ	0.6	0.2	0.8	10.0%	23.1%	25.2%
37	H19	16 ア 39 (3)	ヒノキ	2.2	0.6	2.8	10.0%	23.1%	25.2%
38	H19	16 ア 40 (1)	ヒノキ	1.0	0.3	1.3	10.0%	23.1%	25.2%
39	H19	16 ア 40 (2)	ヒノキ	1.2	0.3	1.6	10.0%	23.1%	25.2%
40	H19	16 ア 41	スギ	3.3	0.8	4.1	10.0%	22.9%	25.0%
41	H19	16 ア 42 (1)	スギ	6.9	1.7	8.7	10.0%	22.9%	25.0%
42	H19	16 ア 42 (2)	スギ	0.6	0.2	0.8	10.0%	22.9%	25.0%
43	H19	16 ア 43	ヒノキ	2.1	0.5	2.7	10.0%	23.1%	25.2%
44	H19	16 ア 44 (1)	スギ	15.8	3.9	19.7	10.0%	22.9%	25.0%
45	H19	16 ア 44 (2)	スギ	0.4	0.1	0.4	10.0%	22.9%	25.0%
46	H19	16 ア 44 (3)	スギ	1.3	0.3	1.6	10.0%	22.9%	25.0%
47	H19	16 ア 46	ヒノキ	3.4	0.9	4.3	10.0%	23.1%	25.2%
48	H19	16 ア 49	ヒノキ	10.3	2.7	13.0	10.0%	23.1%	25.2%
49	H19	16 ア 50	ヒノキ	4.6	1.2	5.8	10.0%	23.1%	25.2%
50	H19	16 ア 51	スギ	7.2	1.8	8.9	10.0%	22.9%	25.0%
51	H20	16 ア 53	スギ	1.1	0.3	1.4	10.0%	22.9%	25.0%
52	H20	16 ア 54	スギ	1.6	0.4	2.0	10.0%	22.9%	25.0%
53	H20	16 ア 55 (1)	スギ	8.9	2.2	11.1	10.0%	22.9%	25.0%

2010年度

モニタリングポイントNo		小班名	樹種	CO2吸収量/年			誤差		
				地上部バイオマス値(t-CO2/年)	地下部バイオマス値(t-CO2/年)	合計値(t-CO2/年)	活動量	係数	吸収量全体
モニタリングポイントの番号(間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記入	施業実施年	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で記述)	植栽されている樹種名を記入	VI-1誤差(入力シート)のパラメータ から計算 =a＊b＊d＊e＊f ＊44/12	VI-2誤差(算定結果)の地上部バイオマスにVI-1誤差(入力シート)のc(R率)を乗じて計算 =地上部バイオマス ＊ c	地上部バイオマスと地下部バイオマスの合計	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている係数の誤差のデフォルト値を記入	次式により計算 =SQRT(活動量^2+係数^2)
例		○○小班XX	スギ	245.8	61.5	307.3	10.0%	23.1%	25.2%
54	H20	16 ア 55 (2)	スギ	1.7	0.4	2.1	10.0%	22.9%	25.0%
55	H20	16 ア 55 (3)	スギ	18.8	4.7	23.5	10.0%	22.9%	25.0%
56	H20	16 ア 55 (4)	スギ	0.3	0.1	0.4	10.0%	22.9%	25.0%
57	H20	16 ア 56	ヒノキ	5.1	1.3	6.4	10.0%	23.1%	25.2%
58	H20	16 ア 56 (1)	ヒノキ	4.1	1.1	5.2	10.0%	23.1%	25.2%
59	H20	16 ア 57	スギ	18.9	4.7	23.6	10.0%	22.9%	25.0%
60	H20	16 ア 59	スギ	1.9	0.5	2.3	10.0%	22.9%	25.0%
61	H21	16 ア 60	スギ	1.3	0.3	1.6	10.0%	22.9%	25.0%
62	H21	16 ア 61	ヒノキ	13.0	3.4	16.3	10.0%	23.1%	25.2%
63	H21	16 ア 62	スギ	9.5	2.4	11.9	10.0%	22.9%	25.0%
64	H21	16 ア 64	ヒノキ	1.2	0.3	1.5	10.0%	23.1%	25.2%
65	H21	16 ア 65	スギ	6.2	1.6	7.8	10.0%	22.9%	25.0%
66	H21	32 ア 82	ヒノキ	3.7	1.0	4.7	10.0%	23.3%	25.3%
67	H21	32 ア 83	ヒノキ	1.2	0.3	1.5	10.0%	23.3%	25.3%
68	H21	32 ア 84	スギ	8.5	2.1	10.6	10.0%	23.1%	25.2%
69	H21	32 ア 85	ヒノキ	1.2	0.3	1.5	10.0%	23.1%	25.2%
70	H21	32 ア 86	ヒノキ	1.5	0.4	1.9	10.0%	23.1%	25.2%
71	H21	33 ア 82	ヒノキ	15.4	4.0	19.4	10.0%	23.3%	25.3%
72	H21	33 ア 83	スギ	4.1	1.0	5.2	10.0%	23.1%	25.2%
73	H21	33 ア 87	スギ	3.1	0.8	3.9	10.0%	23.1%	25.2%
74	H21	33 ア 88	ヒノキ	18.1	4.7	22.8	10.0%	23.3%	25.3%
75	H21	33 ア 90	スギ	6.6	1.7	8.3	10.0%	23.1%	25.2%

Ⅵ. 誤差の計算

全体の誤差＝ 3.9%

地上部	地下部	合計
367.1	93.2	460.3

2011年度

モニタリングポイントNo		小班名	樹種	CO2吸収量/年			誤差		
				地上部バイオマス値(t-CO2/年)	地下部バイオマス値(t-CO2/年)	合計値(t-CO2/年)	活動量	係数	吸収量全体
モニタリングポイントの番号（間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号）を記入	施業実施年	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入（同一小班名は識別可能な方法で記述）	植栽されている樹種名を記入	Ⅵ-1誤差（入力シート）のパラメータ から計算 ＝a＊b＊d＊e＊f ＊44/12	Ⅵ-2誤差（算定結果）の地上部バイオマスにⅥ-1誤差（入力シート）のc（R率）を乗じて計算 ＝地上部バイオマス ＊ c	地上部バイオマスと地下部バイオマスの合計	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている係数の誤差のデフォルト値を記入	次式により計算 =SQRT(活動量^2+係数^2)
例		○○小班XX	スギ	245.8	61.5	307.3	10.0%	23.1%	25.2%
1	H21	15 ア 44	スギ	10.5	2.6	13.1	10.0%	22.9%	25.0%
2	H21	15 ア 48	スギ	1.1	0.3	1.4	10.0%	22.9%	25.0%
3	H21	15 ア 51	スギ	1.3	0.3	1.7	10.0%	22.9%	25.0%
4	H21	15 ア 55	スギ	10.4	2.6	13.0	10.0%	22.9%	25.0%
5	H21	16 ア 2	スギ	0.5	0.1	0.7	10.0%	22.9%	25.0%
6	H21	16 ア 5	スギ	13.9	3.5	17.4	10.0%	22.9%	25.0%
7	H21	16 ア 6	ヒノキ	3.5	0.9	4.4	10.0%	23.1%	25.2%
8	H21	16 ア 7	スギ	0.8	0.2	1.0	10.0%	22.9%	25.0%
9	H21	16 ア 8	スギ	0.3	0.1	0.4	10.0%	22.9%	25.0%
10	H21	16 ア 9	スギ	13.2	3.3	16.6	10.0%	22.9%	25.0%
11	H20	16 ア 11	ヒノキ	0.7	0.2	0.8	10.0%	23.1%	25.2%
12	H21	16 ア 11 (2)	ヒノキ	1.0	0.3	1.3	10.0%	23.1%	25.2%
13	H20	16 ア 12	スギ	1.3	0.3	1.7	10.0%	22.9%	25.0%
14	H20	16 ア 14	ヒノキ	5.7	1.5	7.1	10.0%	23.1%	25.2%
15	H21	16 ア 14 (2)	ヒノキ	0.8	0.2	1.0	10.0%	23.1%	25.2%
16	H20	16 ア 15	スギ	0.2	0.0	0.2	10.0%	22.9%	25.0%
17	H20	16 ア 16	スギ	4.9	1.2	6.1	10.0%	22.9%	25.0%
18	H21	16 ア 18	ヒノキ	12.0	3.1	15.1	10.0%	23.1%	25.2%
19	H20	16 ア 19	ヒノキ	5.9	1.5	7.4	10.0%	23.1%	25.2%
20	H20	16 ア 20	スギ	0.1	0.0	0.1	10.0%	22.9%	25.0%
21	H20	16 ア 23	ヒノキ	0.1	0.0	0.1	10.0%	23.1%	25.2%
22	H20	16 ア 24	スギ	1.7	0.4	2.1	10.0%	22.9%	25.0%
23	H20	16 ア 25	スギ	3.0	0.8	3.8	10.0%	22.9%	25.0%
24	H20	16 ア 26 (1)	ヒノキ	3.2	0.8	4.0	10.0%	23.1%	25.2%

2011年度

モニタリングポイントNo		小班名	樹種	CO2吸収量/年			誤差		
				地上部バイオマス値(t-CO2/年)	地下部バイオマス値(t-CO2/年)	合計値(t-CO2/年)	活動量	係数	吸収量全体
モニタリングポイントの番号(間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記入	施業実施年	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で記述)	植栽されている樹種名を記入	VI-1誤差(入力シート)のパラメータ から計算 =a＊b＊d＊e＊f ＊44/12	VI-2誤差(算定結果)の地上部バイオマスにVI-1誤差(入力シート)のc(R率)を乗じて計算 =地上部バイオマス ＊ c	地上部バイオマスと地下部バイオマスの合計	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている係数の誤差のデフォルト値を記入	次式により計算 =SQRT(活動量^2+係数^2)
例		○○小班XX	スギ	245.8	61.5	307.3	10.0%	23.1%	25.2%
25	H20	16 ア 26 (2)	ヒノキ	2.9	0.8	3.6	10.0%	23.1%	25.2%
26	H20	16 ア 27	スギ	0.4	0.1	0.5	10.0%	22.9%	25.0%
27	H20	16 ア 28	スギ	1.1	0.3	1.3	10.0%	22.9%	25.0%
28	H20	16 ア 30	スギ	0.1	0.0	0.2	10.0%	22.9%	25.0%
29	H19	16 ア 32	ヒノキ	2.9	0.8	3.7	10.0%	23.1%	25.2%
30	H20	16 ア 33	スギ	0.8	0.2	1.1	10.0%	22.9%	25.0%
31	H19	16 ア 34 (1)	スギ	1.6	0.4	1.9	10.0%	22.9%	25.0%
32	H19	16 ア 34 (2)	スギ	0.5	0.1	0.6	10.0%	22.9%	25.0%
33	H19	16 ア 35	ヒノキ	9.5	2.5	12.0	10.0%	23.1%	25.2%
34	H19	16 ア 37	スギ	26.1	6.5	32.6	10.0%	22.9%	25.0%
35	H19	16 ア 39 (1)	ヒノキ	5.0	1.3	6.3	10.0%	23.1%	25.2%
36	H19	16 ア 39 (2)	ヒノキ	0.7	0.2	0.9	10.0%	23.1%	25.2%
37	H19	16 ア 39 (3)	ヒノキ	2.6	0.7	3.3	10.0%	23.1%	25.2%
38	H19	16 ア 40 (1)	ヒノキ	1.0	0.3	1.3	10.0%	23.1%	25.2%
39	H19	16 ア 40 (2)	ヒノキ	1.2	0.3	1.6	10.0%	23.1%	25.2%
40	H19	16 ア 41	スギ	3.3	0.8	4.1	10.0%	22.9%	25.0%
41	H19	16 ア 42 (1)	スギ	6.9	1.7	8.7	10.0%	22.9%	25.0%
42	H19	16 ア 42 (2)	スギ	0.6	0.2	0.8	10.0%	22.9%	25.0%
43	H19	16 ア 43	ヒノキ	2.5	0.6	3.1	10.0%	23.1%	25.2%
44	H19	16 ア 44 (1)	スギ	15.8	3.9	19.7	10.0%	22.9%	25.0%
45	H19	16 ア 44 (2)	スギ	0.4	0.1	0.4	10.0%	22.9%	25.0%
46	H19	16 ア 44 (3)	スギ	1.3	0.3	1.6	10.0%	22.9%	25.0%
47	H19	16 ア 46	ヒノキ	3.4	0.9	4.3	10.0%	23.1%	25.2%
48	H19	16 ア 49	ヒノキ	10.3	2.7	13.0	10.0%	23.1%	25.2%
49	H19	16 ア 50	ヒノキ	4.6	1.2	5.8	10.0%	23.1%	25.2%
50	H19	16 ア 51	スギ	7.2	1.8	8.9	10.0%	22.9%	25.0%
51	H20	16 ア 53	スギ	1.1	0.3	1.4	10.0%	22.9%	25.0%
52	H20	16 ア 54	スギ	1.6	0.4	2.0	10.0%	22.9%	25.0%
53	H20	16 ア 55 (1)	スギ	8.9	2.2	11.1	10.0%	22.9%	25.0%

2011年度

モニタリングポイントNo		小班名	樹種	CO2吸収量/年			誤差		
				地上部バイオマス値(t-CO2/年)	地下部バイオマス値(t-CO2/年)	合計値(t-CO2/年)	活動量	係数	吸収量全体
モニタリングポイントの番号(間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記入	施業実施年	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で記述)	植栽されている樹種名を記入	VI-1誤差(入力シート)のパラメータ から計算 =a＊b＊d＊e＊f ＊44/12	VI-2誤差(算定結果)の地上部バイオマスにVI-1誤差(入力シート)のc(R率)を乗じて計算 =地上部バイオマス ＊ c	地上部バイオマスと地下部バイオマスの合計	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている係数の誤差のデフォルト値を記入	次式により計算 =SQRT(活動量^2+係数^2)
例		○○小班XX	スギ	245.8	61.5	307.3	10.0%	23.1%	25.2%
54	H20	16 ア 55 (2)	スギ	1.7	0.4	2.1	10.0%	22.9%	25.0%
55	H20	16 ア 55 (3)	スギ	18.8	4.7	23.5	10.0%	22.9%	25.0%
56	H20	16 ア 55 (4)	スギ	0.3	0.1	0.4	10.0%	22.9%	25.0%
57	H20	16 ア 56	ヒノキ	5.1	1.3	6.4	10.0%	23.1%	25.2%
58	H20	16 ア 56 (1)	ヒノキ	4.1	1.1	5.2	10.0%	23.1%	25.2%
59	H20	16 ア 57	スギ	18.9	4.7	23.6	10.0%	22.9%	25.0%
60	H20	16 ア 59	スギ	1.7	0.4	2.1	10.0%	22.9%	25.0%
61	H21	16 ア 60	スギ	1.3	0.3	1.6	10.0%	22.9%	25.0%
62	H21	16 ア 61	ヒノキ	11.1	2.9	14.0	10.0%	23.1%	25.2%
63	H21	16 ア 62	スギ	8.4	2.1	10.6	10.0%	22.9%	25.0%
64	H21	16 ア 64	ヒノキ	1.2	0.3	1.5	10.0%	23.1%	25.2%
65	H21	16 ア 65	スギ	6.2	1.6	7.8	10.0%	22.9%	25.0%
66	H21	32 ア 82	ヒノキ	3.7	1.0	4.7	10.0%	23.3%	25.3%
67	H21	32 ア 83	ヒノキ	1.2	0.3	1.5	10.0%	23.3%	25.3%
68	H21	32 ア 84	スギ	9.2	2.3	11.5	10.0%	23.1%	25.2%
69	H21	32 ア 85	ヒノキ	1.2	0.3	1.5	10.0%	23.1%	25.2%
70	H21	32 ア 86	ヒノキ	1.5	0.4	1.9	10.0%	23.1%	25.2%
71	H21	33 ア 82	ヒノキ	17.6	4.6	22.2	10.0%	23.3%	25.3%
72	H21	33 ア 83	スギ	3.8	0.9	4.7	10.0%	23.1%	25.2%
73	H21	33 ア 87	スギ	2.9	0.7	3.6	10.0%	23.1%	25.2%
74	H21	33 ア 88	ヒノキ	20.7	5.4	26.1	10.0%	23.3%	25.3%
75	H21	33 ア 90	スギ	6.1	1.5	7.6	10.0%	23.1%	25.2%

VI. 誤差の計算

全体の誤差＝ 4.0%

地上部	地下部	合計
352.6	89.5	442.2

2012年度

モニタリングポイントNo		小班名	樹種	CO2吸収量/年			誤差		
				地上部バイオマス値(t-CO2/年)	地下部バイオマス値(t-CO2/年)	合計値(t-CO2/年)	活動量	係数	吸収量全体
モニタリングポイントの番号（間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号）を記入	施業実施年	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入（同一小班名は識別可能な方法で記述）	植栽されている樹種名を記入	VI-1誤差（入力シート）のパラメータ から計算 ＝a＊b＊d＊e＊f ＊44/12	VI-2誤差（算定結果）の地上部バイオマスにVI-1誤差（入力シート）のc（R率）を乗じて計算 ＝地上部バイオマス ＊ c	地上部バイオマスと地下部バイオマスの合計	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている係数の誤差のデフォルト値を記入	次式により計算 =SQRT(活動量^2+係数^2)
例		○○小班XX	スギ	245.8	61.5	307.3	10.0%	23.1%	25.2%
1	H21	15 ア 44	スギ	10.5	2.6	13.1	10.0%	22.9%	25.0%
2	H21	15 ア 48	スギ	1.1	0.3	1.4	10.0%	22.9%	25.0%
3	H21	15 ア 51	スギ	1.3	0.3	1.7	10.0%	22.9%	25.0%
4	H21	15 ア 55	スギ	10.4	2.6	13.0	10.0%	22.9%	25.0%
5	H21	16 ア 2	スギ	0.5	0.1	0.7	10.0%	22.9%	25.0%
6	H21	16 ア 5	スギ	15.7	3.9	19.6	10.0%	22.9%	25.0%
7	H21	16 ア 6	ヒノキ	3.0	0.8	3.8	10.0%	23.1%	25.2%
8	H21	16 ア 7	スギ	0.9	0.2	1.1	10.0%	22.9%	25.0%
9	H21	16 ア 8	スギ	0.3	0.1	0.4	10.0%	22.9%	25.0%
10	H21	16 ア 9	スギ	13.2	3.3	16.6	10.0%	22.9%	25.0%
11	H20	16 ア 11	ヒノキ	0.8	0.2	1.0	10.0%	23.1%	25.2%
12	H21	16 ア 11 (2)	ヒノキ	1.2	0.3	1.5	10.0%	23.1%	25.2%
13	H20	16 ア 12	スギ	1.3	0.3	1.7	10.0%	22.9%	25.0%
14	H20	16 ア 14	ヒノキ	6.6	1.7	8.3	10.0%	23.1%	25.2%
15	H21	16 ア 14 (2)	ヒノキ	0.9	0.2	1.1	10.0%	23.1%	25.2%
16	H20	16 ア 15	スギ	0.2	0.0	0.2	10.0%	22.9%	25.0%
17	H20	16 ア 16	スギ	4.9	1.2	6.1	10.0%	22.9%	25.0%
18	H21	16 ア 18	ヒノキ	14.0	3.6	17.6	10.0%	23.1%	25.2%
19	H20	16 ア 19	ヒノキ	6.9	1.8	8.7	10.0%	23.1%	25.2%
20	H20	16 ア 20	スギ	0.1	0.0	0.1	10.0%	22.9%	25.0%
21	H20	16 ア 23	ヒノキ	0.1	0.0	0.1	10.0%	23.1%	25.2%
22	H20	16 ア 24	スギ	1.7	0.4	2.1	10.0%	22.9%	25.0%
23	H20	16 ア 25	スギ	3.0	0.8	3.8	10.0%	22.9%	25.0%
24	H20	16 ア 26 (1)	ヒノキ	3.7	1.0	4.7	10.0%	23.1%	25.2%

2012年度

モニタリングポイントNo		小班名	樹種	CO2吸収量/年			誤差		
				地上部バイオマス値(t-CO2/年)	地下部バイオマス値(t-CO2/年)	合計値(t-CO2/年)	活動量	係数	吸収量全体
モニタリングポイントの番号(間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記入	施業実施年	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で記述)	植栽されている樹種名を記入	VI-1誤差(入力シート)のパラメータ から計算 =a＊b＊d＊e＊f ＊44/12	VI-2誤差(算定結果)の地上部バイオマスにVI-1誤差(入力シート)のc(R率)を乗じて計算 =地上部バイオマス ＊ c	地上部バイオマスと地下部バイオマスの合計	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている係数の誤差のデフォルト値を記入	次式により計算 =SQRT(活動量^2+係数^2)
例		○○小班XX	スギ	245.8	61.5	307.3	10.0%	23.1%	25.2%
25	H20	16 ア 26 (2)	ヒノキ	3.4	0.9	4.2	10.0%	23.1%	25.2%
26	H20	16 ア 27	スギ	0.4	0.1	0.5	10.0%	22.9%	25.0%
27	H20	16 ア 28	スギ	1.1	0.3	1.3	10.0%	22.9%	25.0%
28	H20	16 ア 30	スギ	0.1	0.0	0.2	10.0%	22.9%	25.0%
29	H19	16 ア 32	ヒノキ	3.4	0.9	4.3	10.0%	23.1%	25.2%
30	H20	16 ア 33	スギ	0.8	0.2	1.1	10.0%	22.9%	25.0%
31	H19	16 ア 34 (1)	スギ	1.6	0.4	1.9	10.0%	22.9%	25.0%
32	H19	16 ア 34 (2)	スギ	0.5	0.1	0.6	10.0%	22.9%	25.0%
33	H19	16 ア 35	ヒノキ	8.2	2.1	10.3	10.0%	23.1%	25.2%
34	H19	16 ア 37	スギ	23.5	5.9	29.3	10.0%	22.9%	25.0%
35	H19	16 ア 39 (1)	ヒノキ	5.0	1.3	6.3	10.0%	23.1%	25.2%
36	H19	16 ア 39 (2)	ヒノキ	0.7	0.2	0.9	10.0%	23.1%	25.2%
37	H19	16 ア 39 (3)	ヒノキ	2.6	0.7	3.3	10.0%	23.1%	25.2%
38	H19	16 ア 40 (1)	ヒノキ	0.9	0.2	1.1	10.0%	23.1%	25.2%
39	H19	16 ア 40 (2)	ヒノキ	1.1	0.3	1.3	10.0%	23.1%	25.2%
40	H19	16 ア 41	スギ	2.9	0.7	3.7	10.0%	22.9%	25.0%
41	H19	16 ア 42 (1)	スギ	6.2	1.6	7.8	10.0%	22.9%	25.0%
42	H19	16 ア 42 (2)	スギ	0.6	0.1	0.7	10.0%	22.9%	25.0%
43	H19	16 ア 43	ヒノキ	2.5	0.6	3.1	10.0%	23.1%	25.2%
44	H19	16 ア 44 (1)	スギ	14.2	3.6	17.8	10.0%	22.9%	25.0%
45	H19	16 ア 44 (2)	スギ	0.3	0.1	0.4	10.0%	22.9%	25.0%
46	H19	16 ア 44 (3)	スギ	1.1	0.3	1.4	10.0%	22.9%	25.0%
47	H19	16 ア 46	ヒノキ	2.9	0.8	3.7	10.0%	23.1%	25.2%
48	H19	16 ア 49	ヒノキ	8.8	2.3	11.1	10.0%	23.1%	25.2%
49	H19	16 ア 50	ヒノキ	4.6	1.2	5.8	10.0%	23.1%	25.2%
50	H19	16 ア 51	スギ	7.2	1.8	8.9	10.0%	22.9%	25.0%
51	H20	16 ア 53	スギ	1.1	0.3	1.4	10.0%	22.9%	25.0%
52	H20	16 ア 54	スギ	1.6	0.4	2.0	10.0%	22.9%	25.0%
53	H20	16 ア 55 (1)	スギ	8.9	2.2	11.1	10.0%	22.9%	25.0%

2012年度

モニタリングポイントNo		小班名	樹種	CO2吸収量/年			誤差		
				地上部バイオマス値(t-CO2/年)	地下部バイオマス値(t-CO2/年)	合計値(t-CO2/年)	活動量	係数	吸収量全体
モニタリングポイントの番号(間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記入	施業実施年	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で記述)	植栽されている樹種名を記入	VI-1誤差(入力シート)のパラメータ から計算 =a＊b＊d＊e＊f ＊44/12	VI-2誤差(算定結果)の地上部バイオマスにVI-1誤差(入力シート)のc(R率)を乗じて計算 =地上部バイオマス ＊ c	地上部バイオマスと地下部バイオマスの合計	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている係数の誤差のデフォルト値を記入	次式により計算 =SQRT(活動量^2+係数^2)
例		○○小班XX	スギ	245.8	61.5	307.3	10.0%	23.1%	25.2%
54	H20	16 ア 55 (2)	スギ	1.7	0.4	2.1	10.0%	22.9%	25.0%
55	H20	16 ア 55 (3)	スギ	18.8	4.7	23.5	10.0%	22.9%	25.0%
56	H20	16 ア 55 (4)	スギ	0.3	0.1	0.4	10.0%	22.9%	25.0%
57	H20	16 ア 56	ヒノキ	4.4	1.1	5.5	10.0%	23.1%	25.2%
58	H20	16 ア 56 (1)	ヒノキ	3.6	0.9	4.5	10.0%	23.1%	25.2%
59	H20	16 ア 57	スギ	18.9	4.7	23.6	10.0%	22.9%	25.0%
60	H20	16 ア 59	スギ	1.7	0.4	2.1	10.0%	22.9%	25.0%
61	H21	16 ア 60	スギ	1.3	0.3	1.6	10.0%	22.9%	25.0%
62	H21	16 ア 61	ヒノキ	13.0	3.4	16.3	10.0%	23.1%	25.2%
63	H21	16 ア 62	スギ	9.5	2.4	11.9	10.0%	22.9%	25.0%
64	H21	16 ア 64	ヒノキ	1.4	0.4	1.7	10.0%	23.1%	25.2%
65	H21	16 ア 65	スギ	6.2	1.6	7.8	10.0%	22.9%	25.0%
66	H21	32 ア 82	ヒノキ	4.3	1.1	5.4	10.0%	23.3%	25.3%
67	H21	32 ア 83	ヒノキ	1.4	0.4	1.7	10.0%	23.3%	25.3%
68	H21	32 ア 84	スギ	8.5	2.1	10.6	10.0%	23.1%	25.2%
69	H21	32 ア 85	ヒノキ	1.2	0.3	1.5	10.0%	23.1%	25.2%
70	H21	32 ア 86	ヒノキ	1.5	0.4	1.9	10.0%	23.1%	25.2%
71	H21	33 ア 82	ヒノキ	12.3	3.2	15.5	10.0%	23.1%	25.2%
72	H21	33 ア 83	スギ	3.0	0.7	3.7	10.0%	22.9%	25.0%
73	H21	33 ア 87	スギ	2.3	0.6	2.8	10.0%	22.9%	25.0%
74	H21	33 ア 88	ヒノキ	14.5	3.8	18.3	10.0%	23.1%	25.2%
75	H21	33 ア 90	スギ	4.8	1.2	5.9	10.0%	22.9%	25.0%

参考:誤差　記入例

モニタリングポイント、小班名、樹種、面積、拡大係数、R率、容積密度、炭素係数、収穫予想表の値を下記のとおり記入し、モニタリング方法ガイドラインより、それぞれの誤差の値をVI-1誤差(入力)シートに入力する。
これにより、誤差の値は、VI-2誤差(算定)シートにおいて、自動的に計算される。(下記記入例において、「不確実性」は「誤差」と読み替える)

モニタリングポイントNo	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数		c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値(ha)	不確実性	値	不確実性	値	不確実性	値	不確実性	値	不確実性	値(m3/年)	不確実性
モニタリングポイントの番号(間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記入	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法	植栽されている樹種名を記入	申請対象となる小班の面積を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の不確実性のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている拡大係数の不確実性のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種のR率を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されているR率の不確実性のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の容積密度を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている容積密度の不確実性のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の炭素係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている炭素係数の不確実性のデフォルト値を記入	各都道府県において使用される収穫予想表から適切なものを選定し記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている収穫予想表の不確実性のデフォルト値を記入
1	○○小班XX	スギ	27.20	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
1	10小班イ	スギ	25.02	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
2	11小班イ	ヒノキ	29.50	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	9	22.2%
2	11小班ロ	ヒノキ	0.90	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	9	22.2%
3	13小班イ	スギ	1.20	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
3	13小班ロ-1	スギ	28.00	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	6	22.2%
3	15小班ロ-2	スギ	0.20	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	6	22.2%
4	16小班イ	ヒノキ	29.90	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5	22.2%
5	16小班ロ	ヒノキ	29.90	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5	22.2%
6	16小班ハ	ヒノキ	29.90	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5	22.2%
7	16小班ニ	ヒノキ	29.90	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5	22.2%
8	16小班ホ	ヒノキ	29.90	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5	22.2%
9	16小班ヘ	ヒノキ	29.90	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5	22.2%

Ⅶ. 備考

モニタリング項目等の説明で、追加説明が必要な場合は、以下に詳細を記述する。
説明にあたっては、証拠書類等の該当箇所が明確になるよう、対応ページ・箇所の明示を行うこと。
なお、説明に使用した資料は、名称及び添付資料番号を明記し、巻末の添付資料一覧に整理すること。

・P4　Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－（方法論項目5）におけるパラメータ $Trunk_{SC}$（幹材積の年間成長量）は鹿児島県林分収穫表（資料4-2）の主林木幹材積より算出する。スギ、ヒノキ人工林の $Trunk_{SC}$ を資料4-3に示す。